

令和3年度第1回 診療報酬調査専門組織・医療技術評価分科会
議事次第

日時：令和3年11月4日（木）10時00分～
於 オンライン開催

議 題

- 1 令和4年度診療報酬改定に向けた医療技術の評価について（案）
- 2 その他

診療報酬調査専門組織・医療技術評価分科会委員名簿

(五十音順)

氏名	所属・役職
青木 茂樹	順天堂大学医学部放射線医学講座教授
井原 裕宣	社会保険診療報酬支払基金医科専門役
岩田 敏	国立がん研究センター中央病院感染症部長 慶應義塾大学医学部客員教授
○ 岩中 督	地方独立行政法人埼玉県立病院機構 理事長 東京大学名誉教授
植木 浩二郎	国立国際医療研究センター研究所糖尿病研究センター長
大川 周治	明海大学歯学部機能保存回復学講座有床義歯補綴学分野 前教授
荻野 均	東京医科大学病院心臓血管外科主任教授
川畑 仁人	聖マリアンナ医科大学リウマチ・膠原病・アレルギー内科教授
川村 雅文	帝京大学医学部外科学講座主任教授
斎藤 忠則	日本大学医学部臨床教授 医療法人伯鳳会東京曳舟病院泌尿器科部長
真田 弘美	東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻老年看護学/創傷看護学分野教授
鈴木 則宏	湘南慶育病院院長
西井 修	帝京大学医学部附属溝口病院産婦人科教授
沼部 幸博	日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座教授
前原 健寿	東京医科歯科大学脳神経機能外科教授・診療科長
眞野 成康	東北大学病院教授・薬剤部長
◎ 福井 次矢	東京医科大学茨城医療センター 病院長
福田 敬	国立保健医療科学院保健医療経済評価研究センター長
安田 聡	東北大学大学院医学系研究科循環器内科学分野教授
矢富 裕	東京大学大学院医学系研究科臨床病態検査医学教授

◎分科会長、○分科会長代理

診療報酬調査専門組織運営要綱

(所掌事務)

第1条 診療報酬調査専門組織は、診療報酬体系の見直しに係る技術的課題に関し、次の各号に掲げる事項等について、専門的な調査及び検討を行う。

- 1 DPC導入の評価及び影響の検証等を含む入院医療等の評価
- 2 医療機関のコスト
- 3 医療技術の評価
- 4 医療機関等の消費税負担
- 5 その他の技術的課題

(組織)

第2条 診療報酬調査専門組織は、常時、診療報酬調査専門組織に参加し診療報酬体系の見直しに係る技術的課題に関し意見を述べる委員（以下「本委員」という。）100名以内及び本委員に対し、必要に応じ個々の技術的課題について参考となる意見を述べる委員（以下「専門委員」という。）90名以内により構成する。

2 本委員及び専門委員にはそれぞれ保険医療専門審査員をもって充てる。

(分科会の設置等)

第3条 診療報酬調査専門組織には、診療報酬体系の見直しに係る技術的課題に関し、専門的な調査又は検討を行うため、第1条に定める事項について分科会を設置する。

- 2 分科会長は、その分科会を構成する本委員の中から互選により選出する。
- 3 分科会長は、分科会の事務を総理し、分科会を代表する。
- 4 分科会長に事故があるときは、その分科会を構成する委員のうち分科会長が指名する委員がその職務を代行する。

(定足数)

第4条 分科会は、本委員の2分の1以上の出席がなければ会議を開き、意見の確認を行うことができない。ただし、第6条に規定する意見書の提出があった委員は出席したものとみなす。

(専門委員の会議への参加)

第5条 専門委員は診療報酬体系の見直しに係る技術的課題に関し、分科会長又は本委員が必要と認めた場合に限り、会議に参加し、意見を述べることができる。

(欠席委員の意見提出)

第6条 本委員又は専門委員は、やむを得ない理由により出席できない場合は、当該議題について予め意見書を提出することができる。

(開催)

第7条 分科会は、必要に応じて開催するものとする。

(審議の公開)

第8条 分科会の審議は公開とする。ただし、分科会長が必要と認めるときは、審議を非公開とすることができる。

(庶務)

第9条 診療報酬調査専門組織の庶務は保険局医療課において処理する。

(補足)

第10条 この要綱に定めるもののほか、分科会の議事運営に必要な事項は分科会長が各分科会に諮って定める。

附 則

この要綱は平成15年7月1日から施行する。

附 則 (所掌事務の追加及び委員の増員の一部施行)

この要綱は平成18年7月1日から施行する。

附 則 (組織の改編)

この要綱は平成23年10月1日から施行する。

附 則 (所掌事務の追加)

この要綱は平成24年6月1日から施行する。

附 則 (所掌事務の追加及び委員の増員の一部施行)

この要綱は平成24年7月1日から施行する。

附 則 (所掌事務の変更)

この要綱は平成30年5月23日から施行する。

令和4年度診療報酬改定に向けた医療技術の評価等について

1. 現状について

- 令和4年度診療報酬改定に向けて、診療報酬における医療技術の適正な評価の観点から、医療技術評価分科会（以下「分科会」という。）において、学会等から提出された医療技術評価・再評価提案書（以下「提案書」という。）に基づき、新規医療技術の評価及び既存技術の再評価（以下単に「評価」という。）に関する検討を行っている。

- 具体的には、本年2月から6月にかけて、学会等から合計908件の提案書が厚生労働省に提出された。今般、学会等からのヒアリングの内容とワーキンググループの意見を踏まえ、事務局において提案内容や重複提案の有無の確認を行ったうえで、「医療技術評価分科会における評価の対象となる技術（案）」を作成した。

2. 令和4年度診療報酬改定に向けた対応について

(1) 評価の対象等について

- 令和2年度診療報酬改定と同様の取扱いとする。
 - ① 医療技術評価分科会に提案書の提出された技術について
 - ・ 評価の対象となる提案は、医科診療報酬点数表第2章特掲診療料第1部「医学管理等」から第13部「病理診断」、又は歯科診療報酬点数表第2章特掲診療料第1部「医学管理等」から第14部「病理診断」に該当する技術として評価されている又はされることが適当な医療技術であって、医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができる技術に係るものに限る。
 - ・ また、提案書が提出された医療技術の実施に当たり、薬事承認されていない医薬品、医療機器又は体外診断薬を使用するものは、原則として分科会における評価の対象外とする。承認が見込まれるものについては、令和3年8月末日までに確実に承認取得が可能な場合のみ、評価の対象となる。

 - ② 先進医療として実施されている技術について
 - ・ 先進医療として実施されている技術についても、分科会における評価の対象とする。

(2) 医療技術の体系的な分類について

- 令和2年度診療報酬改定において、平成30年度分（1年間）の手術分類（Kコード）に係るDPCデータの抽出・検証等を通じて、体系的な分類方法の検討、課題の抽出、特定の診療分野における試行的な導入等を検討することとされたことを踏まえ、厚生労働行政推進調査事業「公的医療保険における外科手術等の医療技術の評価及びその活用方

法等に関する研究」(以下「研究班」という。)において、関係団体等とも連携しつつ検討し、今後、その内容について分科会への報告を求めることとした。

(3) 科学的根拠に基づく医療技術の評価について

○ 既に保険収載されている医療技術の評価について

学会等が作成する「診療ガイドライン」等に基づく質の高い医療を進める観点から、診療報酬上の評価や要件の見直し等を行うため、提案書において、

- ・ 診療ガイドライン等における当該医療技術の位置づけ等を明記する欄を新設し、当該医療技術の評価の参考とする
- ・ 当該医療技術に関連して、評価の見直しや削除等が可能と考えられる医療技術について、現在行われている医療技術も含まれることを明確化し、知見の提出を求める

こととした。

○ レジストリに登録され、実施された医療技術の評価について

レジストリに登録することを要件として保険適用された医療技術については、レジストリへの登録状況及び当該医療技術の実績等について、関連学会等を主体として検証した上で、分科会への報告等を行うこととした。

3. 令和4年度診療報酬改定に向けた医療技術評価等の進め方について(案)

(1) 評価の対象等について

○ 本日の分科会において、「医療技術評価分科会における評価の対象となる技術(案)」に基づき、各技術が分科会における評価の対象となるか否かについて検討することとする。

その結果、「医療技術評価分科会における評価の対象となる技術」とされたものについて、今後、分科会において評価を行うこととし、「医療技術評価分科会における評価の対象とならない技術」とされたものについては、評価を行わないこととする。

○ なお、先進医療として実施されている技術については、先進医療会議の検討結果を踏まえて評価する必要があることから、提案書等の資料を先進医療会議に共有し、先進医療会議での評価に資するために必要な連携を確保することとする。

○ 令和4年1月を目途に開催予定の分科会において結果をとりまとめ、その後中央社会保険医療協議会(中医協)へ報告し、中医協総会において最終的な検討を行う。

(2) 医療技術の体系的な分類について

○ 研究班において、データの利活用の観点から、DPCデータを用いて、KコードとSTEM7との突合を行っている。今後、検討結果について、研究班より分科会に対して報告を

受けることとし、それに基づいて検討を進めることとする。

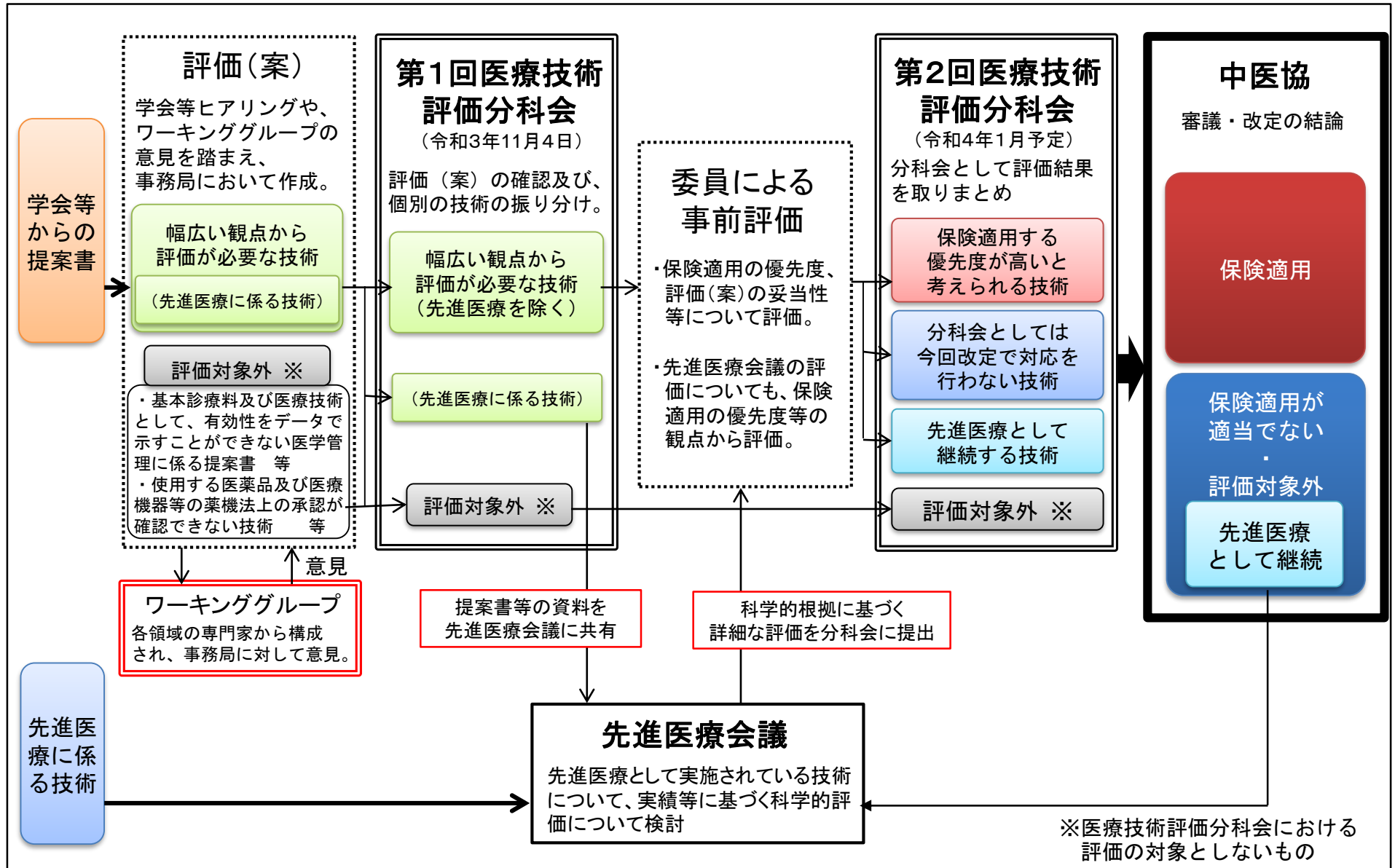
(3) 科学的根拠に基づく医療技術の評価について

○ 既に保険収載されている医療技術の評価については、診療ガイドライン等やレジストリへの登録等に係る項目を提案書に盛り込んでいたことから、引き続き、これらの観点を踏まえ、評価を進めることとする。

① 提案書においては、診療ガイドライン等における当該医療技術の位置づけ等を明記する欄を新設し、ガイドラインの見直し状況などについて、現状把握を行うこととともに、評価の参考とすることとした。今般、提案書が提出され、医療技術評価分科会における評価の対象である医療技術のうち、提案書の「ガイドライン等での位置づけ」の欄において、「ガイドライン等での記載あり」とされたものは、478件であった。

② 今般、学会等から分科会に提案書の提出があった技術のうち、レジストリへの登録に関連して、ロボット支援下内視鏡手術に関するものは18件であった。さらにこのうち、レジストリへの登録状況及び当該医療技術の実績等について、関連学会等を主体として検証されたものは、13件であった。

医療技術評価分科会における評価の進め方（令和4年度診療報酬改定）



診調組 技-1-1参考2
3 . 1 1 . 4

中医協 診 - 1
3 . 2 . 1 0

診調組 技 - 2
3 . 2 . 1

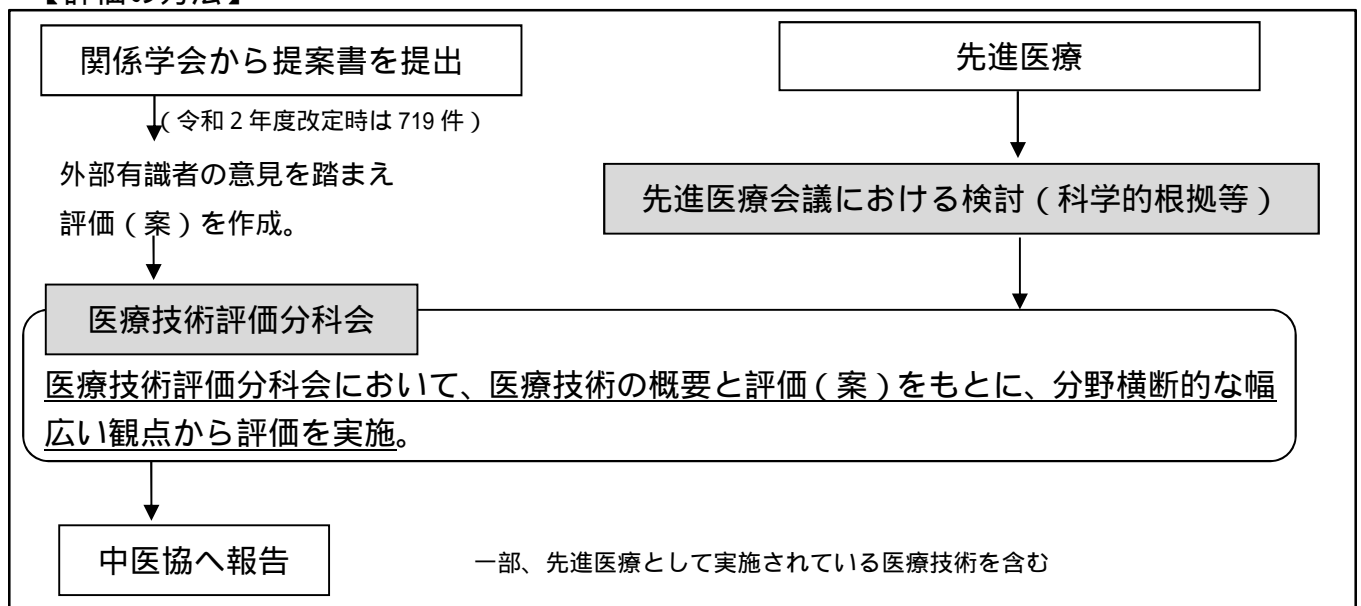
令和4年度診療報酬改定に向けた医療技術の評価方法等について（案）

1. 令和2年度診療報酬改定における対応

(1) 令和2年度診療報酬改定における評価の概要

新規医療技術の評価及び既存医療技術の再評価については、診療報酬改定毎に、学会等から提出された技術評価提案書を踏まえ、医療技術評価分科会（以下、「分科会」という。）において検討を進め、中央社会保険医療協議会（以下、「中医協」という。）総会へ報告を行ってきた。

【評価の方法】



分科会における評価の対象となる医療技術は、これまで同様、診療報酬点数表の基本診療料に係る事項を除く医療技術であって、当該医療技術に係る医薬品、医療機器又は体外診断用医薬品に係る医薬品医療機器等法上の承認が確認されたものとした。また、先進医療として実施されている医療技術についても、分科会における評価の対象とした。

提案書の様式については、効率的に作業を進めるために、以下のような対応を行った。

提案が複数回行われている医療技術について、過去の提案との差異や改善点等を明

確化するために、当該医療技術に係る過去の提案年や名称等を記載する欄を新設
薬事承認に係る状況を記載する欄について、正確に記載されるよう修正

学会等からの医療技術の提案に対する評価（案）の作成に当たり、その透明性や公平性等を確保する観点から、各領域の専門家からなるワーキンググループ（以下、「WG」という。）を分科会の下に設置し、意見を求めることとした。なお、WGの開催に当たっては、「医療技術評価分科会に係るワーキンググループ 開催設置要綱」に基づくこととした。

（２）令和２年度診療報酬改定における主な論点

令和２年度診療報酬改定における医療技術の評価に係る主な論点は以下のとおり。

先進医療として実施されている医療技術の保険適用の検討について

平成 28 年度診療報酬改定においては、先進医療として実施されている医療技術について、分科会への提案の受付を行うことを明確化した。

平成 30 年度診療報酬改定においては、統一的な考え方のもとで、より分野横断的・網羅的に検討されることが必要であることを踏まえ、当該医療技術の保険適用に係る評価も分科会で行うこととした。

令和２年度診療報酬改定においては、先進医療会議で評価された科学的根拠を踏まえつつ、その他の医療技術等と同様の評価基準のもと、診療における位置づけや保険適用の優先度等の観点も含め、当該医療技術の保険適用の必要性・妥当性について評価することとした。また、今後の対応として、以下のとおりとすることとした。

（１）先進医療会議における評価対象技術

当該技術が分科会に提案されていない場合

これまで同様、先進医療会議の評価を踏まえ、分科会として評価を行う。

当該技術と類似又は同一のものが分科会に提案された場合

提案技術と先進医療との類似点又は相違点等を確認の上、分科会に提出された提案書等の資料等を先進医療会議に共有することとする。

その後、先進医療会議の評価結果を踏まえ、分科会として評価を行う。

（２）先進医療会議における評価対象技術とならない技術

分科会に提案があった場合は、先進医療としての実施状況も踏まえつつ、分科会において他の提案と同様に評価を行う。

医療技術の体系的な分類について

診療報酬上の手術分類（Kコード）については、診療報酬改定ごとに、様々な追加

等を行い対応してきたところであるが、イノベーションの進展に伴い手術の多様化・高度化等が進む中で、一定の限界が指摘されている。一方で、臨床的な観点から、外科系学会社会保険委員会連合（外保連）により整理されている手術・手技の分類として、外保連手術試案の手術の基幹コード（STEM7）がある。

平成30年度診療報酬改定において、データ提出加算で提出を求めているデータについて、KコードにSTEM7を併記することとされた。

また、令和2年度診療報酬改定において、平成30年度分（1年間）のDPCデータの抽出・検証等を通じて、体系的な分類方法の検討、課題の抽出、特定の診療分野における試行的な導入等について、令和2年度中を目途として検討することとされた。

科学的な根拠に基づく医療技術の評価の在り方について

令和2年度診療報酬改定において、学会等が作成する「診療ガイドライン」等に基づく質の高い医療を進める観点から、診療報酬上の評価の充実や要件の見直しを行った。

令和2年度診療報酬改定における中医協答申書附帯意見として、医療技術の評価について、以下のような指摘があり、令和2年5月27日中医協総会において、本分科会において検討を進めることとされた。

（参考）「中医協答申書附帯意見」（抜粋）

（医療技術の評価）

医療技術の高度化や専門化に対応して、費用対効果の観点を踏まえつつ、イノベーションの評価等がより適切となるよう引き続き検討すること。

2. 今後の進め方(案)

(1) 令和4年度の評価の具体的な進め方について

(ア) 分科会における評価の対象となる医療技術

令和2年度診療報酬改定と同様の取扱いとする。

分科会に提案書が提出された医療技術について

- ・ 評価の対象となる医療技術は、医科診療報酬点数表第2章特掲診療料第1部「医学管理等」から第13部「病理診断」、又は歯科診療報酬点数表第2章特掲診療料第1部「医学管理等」から第14部「病理診断」に該当する技術として評価されている又はされることが適当な医療技術であって、医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができるものに限る。
- ・ また、提案書が提出された医療技術の実施に当たり、薬事承認されていない医薬品、医療機器又は体外診断薬を使用するものは、原則として分科会における評価の対象外とする。承認が見込まれるものについては、令和3年8月末日までに確実に承認取得が可能な場合のみ、評価の対象となる。

先進医療として実施されている医療技術について

- ・ 先進医療として実施されている医療技術についても、平成30年度診療報酬改定及び令和2年度診療報酬改定における取扱いと同様に、分科会における評価の対象とする。

(イ) 提案書の様式

令和2年度診療報酬改定で用いた様式から、以下のとおり変更することとする。

当該医療技術が用いられることが想定される診療科について、選択する欄を新設
学会等が作成する「診療ガイドライン」等に基づく質の高い医療を進める観点から、診療ガイドライン等における当該医療技術の位置づけ等を明記する欄を新設

当該医療技術により予想される影響額については、社会医療診療行為別統計に基づき算出されることが主であるものの、それ以外のデータを用いて算出される場合もあることを踏まえ、備考欄を新設

当該医療技術に関連して減点や削除が可能と考えられる医療技術について、現に当該医療技術の対象となる患者に対して行われている医療技術も含めて記載することを明確化

参考文献について、雑誌名等を具体的に記載する欄を新設

(ウ) 医療技術の評価等の進め方

令和2年度診療報酬改定と同様に、学会等からの医療技術の提案に対する評価(案)の作成に当たり、WGを設置し、意見を求めることとする。

(2) 医療技術の体系的な分類について

令和2年度診療報酬改定において、平成30年度分(1年間)の手術分類(Kコード)に係るDPCデータの抽出・検証等を通じて、体系的な分類方法の検討、課題の抽出、特定の診療分野における試行的な導入等を検討することとされたことを踏まえ、厚生労働行政推進調査事業「公的医療保険における外科手術等の医療技術の評価及びその活用方法等に関する研究」において、関係団体等とも連携しつつ検討し、今後、その内容について分科会への報告を求めることとする。

(3) 科学的根拠に基づく医療技術の評価について

(ア) 既に保険収載されている医療技術の評価について

学会等が作成する「診療ガイドライン」等に基づく質の高い医療を進める観点から、診療報酬上の評価や要件の見直し等を行うため、提案書において、診療ガイドライン等における当該医療技術の位置づけ等を明記する欄を新設し、当該医療技術の評価の参考とする。

また、当該医療技術に関連して、評価の見直しや削除等が可能と考えられる医療技術について、現在行われている医療技術も含まれることを明確化し、知見の提出を求めることとする。

(イ) レジストリに登録され、実施された医療技術の評価について

レジストリに登録することを要件として保険適用された医療技術については、レジストリへの登録状況及び当該医療技術の実績等について、関連学会等を主体として検証した上で、分科会への報告等を行うとともに、引き続き有効性・安全性等に係る評価を行うこととする。

3. 今後のスケジュール(案)

令和4年度診療報酬改定に向け、提案書の作成や、分科会における評価等に必要な時間を確保する観点から、下記のスケジュールで実施することとする。

令和3年 2月中旬 提案書受付(前回改定：2月20日)



約4ヶ月

6月上旬 提出締切(前回改定：6月14日)

6月～

- ・提案内容の重複や薬事承認等の確認
- ・WGの意見を聴取しつつ、事務局において評価(案)を作成
- ・評価(案)を元に分科会において評価

令和3年度内

評価結果を中医協総会に報告

医療技術評価提案書（保険未収載技術用） 表紙	
整理番号（6桁）	
関連技術の整理番号 ※事務局使用欄	

提出年月日 令和3年 月 日

提案される医療技術名	
------------	--

1. 申請団体

主たる申請団体名	
代表者氏名	
申請団体 事務連絡先 ※必ず連絡の取れ る連絡先を記載す ること	郵便番号 所在地 電話番号 E-Mail FAX番号 担当者氏名
上記以外の申請団体名 (共同提案学会名)	

2. 技術担当者（提案される医療技術の医学的内容について連絡をすることがある。）

担当者氏名	
担当者連絡先	所属施設名 診療科 役職 所属施設所在地 所属施設電話番号 E-Mail FAX番号 ※無い場合は自宅等

※ 必ず全ての空欄に記載することとし、該当しない場合も「該当なし」等と記載すること。記載のない欄がある場合は受け付けられない。

※ 1つの申請団体が複数の提案書を提出する場合には、「提案される医療技術名」は同じにならないようにすること。類似の技術がある場合には、「〇〇術（××について）」「〇〇術（△△について）」などとし、区別できるように記載すること。

※ 複数の団体が同一技術の提案をする場合は、可能な限り団体間で調整し、1つの提案書にまとめて提出すること。

医療技術評価提案書（保険未収載技術用）

整理番号 ※事務処理用		
提案される医療技術名		
申請団体名		
提案される医療技術が関係する診療科	主たる診療科（1つ）	<p>※リストから選択</p> <p>01内科 02呼吸器内科 03循環器内科 04消化器内科 05腎臓内科 06糖尿病内科 07血液内科 08感染症内科 09アレルギー内科 10リウマチ内科 11心療内科 12神経内科 13外科 14呼吸器外科 15心臓血管外科 16乳腺外科 17気管食道外科 18消化器外科 19肛門外科 20小児外科 21精神科 22小児科 23皮膚科 24泌尿器科 25産婦人科・産科 26眼科 27耳鼻咽喉科 28放射線科 29脳神経外科 30整形外科 31麻酔科 32救急科 33形成外科 34病理診断科 35臨床検査科 36リハビリテーション科 37歯科・歯科口腔外科 38その他（診療科名を右の空欄に記載する。）</p>
	関連する診療科（2つまで）	<p>※リストから選択</p> <p>00なし 01内科 02呼吸器内科 03循環器内科 04消化器内科 05腎臓内科 06糖尿病内科 07血液内科 08感染症内科 09アレルギー内科 10リウマチ内科 11心療内科 12神経内科 13外科 14呼吸器外科 15心臓血管外科 16乳腺外科 17気管食道外科 18消化器外科 19肛門外科 20小児外科 21精神科 22小児科 23皮膚科 24泌尿器科 25産婦人科・産科 26眼科 27耳鼻咽喉科 28放射線科 29脳神経外科 30整形外科 31麻酔科 32救急科 33形成外科 34病理診断科 35臨床検査科 36リハビリテーション科 37歯科・歯科口腔外科 38その他（診療科名を右の空欄に記載する。）</p>
		<p>※リストから選択</p> <p>00なし 01内科 02呼吸器内科 03循環器内科 04消化器内科 05腎臓内科 06糖尿病内科 07血液内科 08感染症内科 09アレルギー内科 10リウマチ内科 11心療内科 12神経内科 13外科 14呼吸器外科 15心臓血管外科 16乳腺外科 17気管食道外科 18消化器外科 19肛門外科 20小児外科 21精神科 22小児科 23皮膚科 24泌尿器科 25産婦人科・産科 26眼科 27耳鼻咽喉科 28放射線科 29脳神経外科 30整形外科 31麻酔科 32救急科 33形成外科 34病理診断科 35臨床検査科 36リハビリテーション科 37歯科・歯科口腔外科 38その他（診療科名を右の空欄に記載する。）</p>
提案される医療技術又は提案される医療技術に類似した医療技術の提案実績の有無	※リストから選択 有・無	
過去に提案した年度 （複数回提案した場合は、直近の年度）	※リストから選択 令和2年度・平成30年度・平成28年度・平成26年度・平成24年度・その他（平成22年度以前）	
「実績あり」の場合、右欄も記載する		
提案当時の医療技術名		
追加のエビデンスの有無	※リストから選択 有・無	
提案される医療技術の概要 （200字以内）		
文字数：		
対象疾患名		

<p style="text-align: center;">保険収載が必要な理由 (300字以内)</p> <p>文字数：</p>	
--	--

【評価項目】

①提案される医療技術の対象 ・疾患、病態、症状、年齢等									
②提案される医療技術の内容 ・方法、実施頻度、期間等 (具体的に記載する)									
③対象疾患に対して現在行われている医療技術(当該医療技術が検査等であつて、複数ある場合は全て列挙すること)	<p style="text-align: center;">※リストから選択 B・C・D・E・F・G・H・I・J・K・L・M・N・その他(右欄に記載する。)</p>								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 2px;">区分</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">番号</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">医療技術名</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">既存の治療法・検査法等の内容</td> <td></td> </tr> </table>	区分		番号		医療技術名		既存の治療法・検査法等の内容		
区分									
番号									
医療技術名									
既存の治療法・検査法等の内容									
④有効性・効率性 ・新規性、効果等について③との比較 ・長期予後等のアウトカム									
⑤④の根拠となる研究結果等	<p style="text-align: center;">研究結果</p> <p style="text-align: center;">※エビデンスレベルをリストから選択 1a・1b・2a・2b・3・4・5・6</p>								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 2px;">ガイドライン等での位置づけ</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table>	ガイドライン等での位置づけ		<p style="text-align: center;">※リストから選択</p> <p>・ガイドライン等での記載あり(右欄に詳細を記載する。) ・ガイドライン等での記載なし(右欄にガイドライン等の改訂の見込み等を記載する。)</p>						
ガイドライン等での位置づけ									
⑥普及性 ・年間対象患者数(人) ・国内年間実施回数(回) ※患者数及び実施回数の推定根拠等									
⑦医療技術の成熟度 ・学会等における位置づけ ・難易度(専門性等)									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 2px;">施設基準(技術の専門性等を踏まえ、必要と考えられる要件を、項目毎に記載すること)</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">施設の要件(標榜科、手術件数、検査や手術の体制等)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">人的配置の要件(医師、看護師等の職種や人数、専門性や経験年数等)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">その他(遵守すべきガイドライン等その他の要件)</td> <td></td> </tr> </table>	施設基準(技術の専門性等を踏まえ、必要と考えられる要件を、項目毎に記載すること)		施設の要件(標榜科、手術件数、検査や手術の体制等)		人的配置の要件(医師、看護師等の職種や人数、専門性や経験年数等)		その他(遵守すべきガイドライン等その他の要件)		
施設基準(技術の専門性等を踏まえ、必要と考えられる要件を、項目毎に記載すること)									
施設の要件(標榜科、手術件数、検査や手術の体制等)									
人的配置の要件(医師、看護師等の職種や人数、専門性や経験年数等)									
その他(遵守すべきガイドライン等その他の要件)									
⑧安全性 ・副作用等のリスクの内容と頻度									
⑨倫理性・社会的妥当性 (問題点があれば必ず記載)									
⑩希望する診療報酬上の取扱い	<p style="text-align: center;">※リストから選択 B・C・D・E・F・G・H・I・J・K・L・M・N</p>								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 2px;">点数(1点10円)その根拠</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">妥当と思われる診療報酬の区分</td> <td></td> </tr> </table>	点数(1点10円)その根拠		妥当と思われる診療報酬の区分						
点数(1点10円)その根拠									
妥当と思われる診療報酬の区分									

関連して減点 や削除が可能と 考えられる医療 技術(③対象疾 患に対して現在 行われている医 療技術を含む)	区分	※リストから選択 B・C・D・E・F・G・H・I・J・K・L・M・ N・その他(右欄に記載する。)	
	番号		
	技術名		
	具体的な内容		
予想影響額	プラスマイナス	※リストから選択 増(+) 不変(0) 減(-)	
	予想影響額(円) その根拠 備考		
⑪提案される医療技術において使用される医薬品、医療機器又は体外診断薬(主なものを記載する)			
⑫提案される医療技術の海外における公的医療保険(医療保障)への収載状況		※リストから選択 1) 収載されている 2) 調べたが収載を確認できない 3) 調べていない	1) を選択した場合は、下の欄に詳細を記載。
※ 該当する場合、国名、制度名、保険適用上の特徴(例：年齢制限)等			
⑬提案される医療技術の先進医療としての取扱い		※リストから選択 a. 承認を受けている b. 届出されたが承認されなかった c. 届出中 d. 届出はしていない	
⑭その他			
⑮当該申請団体以外の関係学会(共同提案学会名、関連団体名)、代表的研究者等			
⑯参考文献 1	1) 名称		
	2) 著者		
	3) 雑誌名、年、月、号、ページ		
	4) 概要		
⑯参考文献 2	1) 名称		
	2) 著者		
	3) 雑誌名、年、月、号、ページ		
	4) 概要		
⑯参考文献 3	1) 名称		
	2) 著者		
	3) 雑誌名、年、月、号、ページ		
	4) 概要		
⑯参考文献 4	1) 名称		
	2) 著者		
	3) 雑誌名、年、月、号、ページ		
	4) 概要		
⑯参考文献 5	1) 名称		
	2) 著者		
	3) 雑誌名、年、月、号、ページ		
	4) 概要		

提案される医療技術に使用する医薬品、医療機器又は体外診断用医薬品について

整理番号

提案される医療技術名	
申請団体名	

※ 薬事承認されていない医薬品、医療機器又は体外診断用医薬品を使用した技術は、原則として医療技術評価分科会での評価の対象外である。承認見込みの場合、令和3年（2021年）8月末日迄に承認取得が可能な場合のみ、評価の対象となることに留意すること。

※ 医薬品、医療機器又は体外診断薬については、当該技術の核となるものについて必ず具体的な薬品名、製品名を記載すること。

※ 該当する製品の添付文書を添付すること。

※ 薬事承認上の内容等が不明な場合は、添付文書を確認するか、製造販売会社等に問い合わせること。

※ 記載が不十分であると判断した場合は評価の対象外となるため、必要事項を漏れなく記載すること。

【医薬品について】

名称（販売名、一般名、製造販売企業名）	薬事承認番号	収載年月日	薬事承認上の「効能又は効果」	薬価（円）	備考 ※薬事申請及び公知申請の状況等（薬事承認見込みの場合等はその旨を記載）

【医療機器について】

名称（販売名、一般名、製造販売企業名）	薬事承認番号	収載年月日	薬事承認上の「使用目的、効能又は効果」	特定保険医療材料	特定保険医療材料に該当する場合は、番号、名称、価格を記載 ※薬事申請及び公知申請の状況等（薬事承認見込みの場合等はその旨を記載）

【体外診断用医薬品（検査用試薬）について】

名称（販売名、一般名、製造販売企業名）	薬事承認番号	収載年月日	薬事承認上の「使用目的」	備考 ※薬事申請及び公知申請の状況等（薬事承認見込みの場合等はその旨を記載）

【その他記載欄（上記の欄に記載しきれない内容がある場合又は再生医療等製品を使用する場合には以下を記入すること）】

--

医療技術評価提案書（保険既収載技術用） 表紙

整理番号（6桁）	
関連技術の整理番号 ※事務局使用欄	

提出年月日 令和3年 月 日

提案される医療技術名	
------------	--

1. 申請団体

主たる申請団体名	
代表者氏名	
申請団体 事務連絡先 ※必ず連絡の取れる 連絡先を記載すること	郵便番号 所在地 電話番号 E-Mail FAX番号 担当者氏名
上記以外の申請団体名 (共同提案学会名)	

2. 技術担当者（提案される技術の医学的内容について連絡をすることがある。）

担当者氏名	
担当者連絡先	所属施設名 診療科 役職 所属施設所在地 所属施設電話番号 E-Mail FAX番号 ※無い場合は自宅等

※ 必ず全ての空欄に記載すること。記載のない欄がある場合は受け付けられない。

※ 1つの申請団体が複数の提案書を提出する場合には、「提案される医療技術名」は同じにならないようにすること。類似の技術がある場合には、「〇〇術（××について）」「〇〇術（△△について）」などとし、区別できるように記載すること。

※ 複数団体が同一技術の提案をする場合、可能な限り団体間で調整し、1つの提案書にまとめて提出すること。

医療技術評価提案書（保険既収載技術用）

整理番号 ※事務処理用		
提案される医療技術名		
申請団体名		
提案される医療技術が関係する診療科	主たる診療科（1つ）	※リストから選択 01内科 02呼吸器内科 03循環器内科 04消化器内科 05腎臓内科 06糖尿病内科 07血液内科 08感染症内科 09アレルギー内科 10リウマチ内科 11心療内科 12神経内科 13外科 14呼吸器外科 15心臓血管外科 16乳腺外科 17気管食道外科 18消化器外科 19肛門外科 20小児外科 21精神科 22小児科 23皮膚科 24泌尿器科 25産婦人科・産科 26眼科 27耳鼻咽喉科 28放射線科 29脳神経外科 30整形外科 31麻酔科 32救急科 33形成外科 34病理診断科 35臨床検査科 36リハビリテーション科 37歯科・歯科口腔外科 38その他（診療科名を右の空欄に記載する。）
	関連する診療科（2つまで）	※リストから選択 00なし 01内科 02呼吸器内科 03循環器内科 04消化器内科 05腎臓内科 06糖尿病内科 07血液内科 08感染症内科 09アレルギー内科 10リウマチ内科 11心療内科 12神経内科 13外科 14呼吸器外科 15心臓血管外科 16乳腺外科 17気管食道外科 18消化器外科 19肛門外科 20小児外科 21精神科 22小児科 23皮膚科 24泌尿器科 25産婦人科・産科 26眼科 27耳鼻咽喉科 28放射線科 29脳神経外科 30整形外科 31麻酔科 32救急科 33形成外科 34病理診断科 35臨床検査科 36リハビリテーション科 37歯科・歯科口腔外科 38その他（診療科名を右の空欄に記載する。）
		※リストから選択 00なし 01内科 02呼吸器内科 03循環器内科 04消化器内科 05腎臓内科 06糖尿病内科 07血液内科 08感染症内科 09アレルギー内科 10リウマチ内科 11心療内科 12神経内科 13外科 14呼吸器外科 15心臓血管外科 16乳腺外科 17気管食道外科 18消化器外科 19肛門外科 20小児外科 21精神科 22小児科 23皮膚科 24泌尿器科 25産婦人科・産科 26眼科 27耳鼻咽喉科 28放射線科 29脳神経外科 30整形外科 31麻酔科 32救急科 33形成外科 34病理診断科 35臨床検査科 36リハビリテーション科 37歯科・歯科口腔外科 38その他（診療科名を右の空欄に記載する。）
提案される医療技術又は提案される医療技術に類似した医療技術の提案実績の有無		※リストから選択 有・無
「実績あり」の場合、右欄も記載する	過去に提案した年度（複数回提案した場合は、直近の年度）	※リストから選択 令和2年度・平成30年度・平成28年度・平成26年度・平成24年度・その他（平成22年度以前）
	提案当時の医療技術名	
	追加のエビデンスの有無	※リストから選択 有・無
診療報酬区分	※リストから選択 B・C・D・E・F・G・H・I・J・K・L・M・N	
診療報酬番号		
再評価区分（複数選択可）	1-A 算定要件の拡大（適応疾患等の拡大）	該当する場合、リストから○を選択
	1-B 算定要件の拡大（施設基準）	該当する場合、リストから○を選択
	1-C 算定要件の拡大（回数制限）	該当する場合、リストから○を選択
	2-A 点数の見直し（増点）	該当する場合、リストから○を選択
	2-B 点数の見直し（減点）	該当する場合、リストから○を選択
	3 項目設定の見直し	該当する場合、リストから○を選択
	4 保険収載の廃止	該当する場合、リストから○を選択
5 新規特定保険医療材料等に係る点数	該当する場合、リストから○を選択	
6 その他（1～5のいずれも該当しない）	該当する場合、リストから○を選択	
「6 その他」を選んだ場合、右欄に記載		

提案される医療技術の概要（200字以内） 文字数：	
再評価が必要な理由	

【評価項目】

①再評価すべき具体的な内容 （根拠や有効性等について記載）	
②現在の診療報酬上の取扱い ・対象とする患者 ・医療技術の内容 ・点数や算定の留意事項	
診療報酬区分（再掲）	※リストから選択 B・C・D・E・F・G・H・I・J・K・L・M・N
診療報酬番号（再掲）	
医療技術名	
③再評価の根拠・有効性 治癒率、死亡率やQOLの改善等の長期予後等のアウトカム ガイドライン等での位置づけ	※リストから選択 ・ガイドライン等での記載あり（右欄に詳細を記載する。） ・ガイドライン等での記載なし（右欄にガイドライン等の改訂の見込み等を記載する。）
④普及性の変化 ※下記のように推定した根拠	
年間対象者数の変化 見直し前の症例数（人） 見直し後の症例数（人）	
年間実施回数の変化等 見直し前の回数（回） 見直し後の回数（回）	
⑤医療技術の成熟度 ・学会等における位置づけ ・難易度（専門性等） ・施設基準（技術の専門性等を踏まえ、必要と考えられる要件を、項目毎に記載すること） ・施設の要件（標榜科、手術件数、検査や手術の体制等） ・人的配置の要件（医師、看護師等の職種や人数、専門性や経験年数等） ・その他（遵守すべきガイドライン等その他の要件）	
⑥安全性 ・副作用等のリスクの内容と頻度	
⑦倫理性・社会的妥当性 （問題点があれば必ず記載）	
⑧点数等見直しの場合 見直し前 見直し後 その根拠	

関連して減点 や削除が可能と 考えられる医療 技術(当該医療 技術を含む)	区分	リストから選択 B・C・D・E・F・G・H・I・J・K・L・ M・N・その他(右欄に記載。)
	算号 技術名 具体的な内容	
予想影響額	プラスマイナス 予想影響額(円)	リストから選択 増(+) 不変(0) 減(-)
	その根拠 備考	
算定要件の見直し等によって、新たに使用される医薬品、医療機器又は体外診断薬		
その他		
当該申請団体以外の関係学会(共同提案学会名、関連団体名)、代表的研究者等		
参考文献1	1) 名称 2) 著者	
	3) 雑誌名、年、月、号、ページ 4) 概要	
参考文献2	1) 名称 2) 著者	
	3) 雑誌名、年、月、号、ページ 4) 概要	
参考文献3	1) 名称 2) 著者	
	3) 雑誌名、年、月、号、ページ 4) 概要	
参考文献4	1) 名称 2) 著者	
	3) 雑誌名、年、月、号、ページ 4) 概要	
参考文献5	1) 名称 2) 著者	
	3) 雑誌名、年、月、号、ページ 4) 概要	

提案される医療技術に使用する医薬品、医療機器又は体外診断用医薬品について

整理番号

提案される医療技術名	
申請団体名	

※ 薬事承認されていない医薬品、医療機器又は体外診断薬を使用した技術は、原則として医療技術評価分科会での評価の対象外である。承認見込みの場合、令和3年（2021年）8月末日迄に承認取得が可能な場合のみ、評価の対象となることに留意すること。

※ 医薬品、医療機器又は体外診断薬については、当該技術の核となるものについて必ず具体的な薬品名、製品名を記載すること。

※ 該当する製品の添付文書を添付すること。

※ 薬事承認上の内容等が不明な場合は、添付文書を確認するか、製造販売会社等に問い合わせること。

※ 記載が不十分であると判断した場合は評価の対象外となるため、必要事項を漏れなく記載すること。

【医薬品について】

名称（販売名、一般名、製造販売企業名）	薬事承認番号	収載年月日	薬事承認上の「効能又は効果」	薬価（円）	備考 ※薬事申請及び公知申請の状況等（薬事承認見込みの場合等はその旨を記載）

【医療機器について】

名称（販売名、一般名、製造販売企業名）	薬事承認番号	収載年月日	薬事承認上の「使用目的、効能又は効果」	特定保険医療材料	備考 特定保険医療材料に該当する場合は、番号、名称、価格を記載（※薬事申請及び公知申請の状況等（薬事承認見込みの場合等はその旨を記載）

【体外診断用医薬品（検査用試薬）について】

名称（販売名、一般名、製造販売企業名）	薬事承認番号	収載年月日	薬事承認上の「使用目的」	備考 ※薬事申請及び公知申請の状況等（薬事承認見込みの場合等はその旨を記載）

【その他記載欄（上記の欄に記載しきれない内容がある場合又は再生医療等製品を使用する場合には以下を記入すること）】

--

医療技術評価提案書 記載要領（案）

【通則】

1. 医療技術評価分科会において評価を行う技術は、以下のとおりである。
 - (1) 評価の対象となる医療技術の範囲
評価の対象となる医療技術は、原則として以下に含まれるものとする。
 - 医科診療報酬点数表 第2章特掲診療料第1部医学管理等から第13部病理診断まで
 - 歯科診療報酬点数表 第2章特掲診療料第1部医学管理等から第14部病理診断まで
 - (2) 提案される医療技術に係る医薬品等について
提案される医療技術において用いる医薬品、医療機器及び体外診断薬等は、全て薬事承認を得たものとする。薬事承認を得ていない医薬品等を用いる医療技術は、原則として医療技術評価分科会における評価の対象外とする。ただし、令和3年8月末日までに薬事承認が確実に可能な場合、評価の対象とする。
2. 医療技術評価提案書（以下「提案書」という。）には、「医療技術評価提案書（保険未収載用）」（以下「提案書（未収載用）」という。）と「医療技術評価提案書（保険既収載技術用）」（以下「提案書（既収載用）」という。）がある。提案書は必ず、令和4年度診療報酬改定に向けて作成されたものを使用すること。令和4年度診療報酬改定に向けて作成されたもの以外を使用した場合、評価の対象外となるため、十分注意すること。
3. 医療技術の提案にあたり、どちらの提案書の様式を用いるかについては、以下に従い選択すること。
 - (1) 提案される医療技術が、現に診療報酬点数表に収載されていないものであり、かつ、以下の(2)のいずれにも該当しない場合は、「提案書（未収載用）」を用いること。
 - (2) 提案される医療技術が、以下のいずれかに該当する場合は「提案書（既収載用）」を用いること。
 - ・ 現に診療報酬点数表に収載されている医療技術について、新たな適応疾患等に保険適用を拡大することを提案する場合
 - ・ 現に診療報酬点数表に収載されている医療技術について、施設基準、回数制限等の算定要件の見直し又は点数の見直しを提案する場合

- ・ 現に診療報酬点数表に掲載されている医療技術であるが、別の技術料として新設することが妥当と考えられる場合
 - ・ 過去に診療報酬点数表に掲載されていた医療技術であって、現に診療報酬点数表に掲載されていないものについて、再評価を提案する場合
 - ・ 新規特定保険医療材料等により新設される技術料に係る医療技術について提案する場合
- 4 . 提案書への記載に当たっては、公表することを前提とすること。なお、機密事項としての取扱いを希望する項目がある場合には、その旨を明記すること。
- 5 . 平易な用語や図表を用いて、A 4 用紙 1 枚でまとめた「提案される医療技術の概要をまとめた資料(以下「概要図」という。)」を添付すること。概要図には、「医療技術名」、「医療技術の概要」、「対象疾患名」、「現在当該疾患に対して行われている治療との比較」、「有効性」及び「診療報酬上の取扱い」を必ず記載すること。概要図は、先進医療会議の資料を参考として記載すること。
 なお、必要であれば、海外のデータを用いても差し支えない。
- (参考) 先進医療会議
<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-hoken.html?tid=129195>
- 6 . 提案される医療技術を評価する上で有用と考えられる文献等について、5 つを上限として提案書に添付できることとする。ただし、「提案される医療技術において用いる医薬品、医療機器又は体外診断薬」に関する添付文書等については、この限りでない。
- 7 . 提案書の記載に当たっては、以下を遵守すること。
- ・ 既に記載されている項目や内容を変更することなく、空欄を埋める形で記載すること。
 - ・ セルの結合や削除はしないこと。なお、印刷ページで 4 ページ以内に収まる範囲であれば、各行の高さを変更しても差し支えない。
 - ・ 文字の大きさは 12 ポイントとし、欄外には記載しないこと。
- 8 . 記載する事項がない項目については、当該項目欄に「特になし」と必ず記入すること。
- 9 . 提案される医療技術がレジストリを要件とする医療技術である場合、当該技

術に係るレジストリについて検証を行った上で、検証結果を提案書に添付すること。

【提案書（未収載用）の記載方法】

1. 「申請団体名」について

提案書の記載内容について確認が可能な申請団体名を記載すること。

2. 「提案される医療技術が関係する診療科」について

「主たる診療科」については、提案される医療技術が最も用いられることが想定される診療科を1つ選択すること。「関連する診療科」については、主たる診療科以外で、提案される医療技術が用いられることが想定される診療科がある場合には、該当する診療科を2つまで選択すること（ない場合には、「00なし」を選択すること）。なお、「申請技術が関係する診療科」の選択に当たっては、可能な限り「38 その他」を選択せず、リストの中の診療科から選択すること。

3. 「提案される医療技術又は提案される医療技術に類似した医療技術の提案実績の有無」について

過去の診療報酬改定に向けた医療技術の評価の際に提案されたが、新規保険収載等の対応がなされなかった医療技術について、改めて提案される場合には、「提案実績あり」を選択すること。そうでない場合には「提案実績なし」を選択すること。

「提案実績あり」を選択した場合には、直近の提案がなされた年度及び提案技術名を記載するとともに、直近の提案の内容との違い（追加のエビデンスの有無）について、追加のエビデンスがある場合、「有」を選択し、それが分かるように提案書に印を付す等、わかりやすく示すこと。

4. 「保険収載が必要な理由」について

提案される医療技術について、対象となる疾病等に関する現状及び保険収載された際に期待される効果を、評価項目（有効性、安全性等）に記載したデータ等を用いて、300字以内で簡潔に記載すること。

5. 評価項目について

「提案される医療技術の対象」について

疾患、病態、症状及び年齢等、提案される医療技術の対象となる患者群を具体的に記載する。

「提案される医療技術の内容」について

提案される医療技術について、具体的な手技・手法、実施に要する時間(例：手術時間、検査時間等)、個々の患者における実施頻度及び治療期間等を記載すること。

「対象疾患に対して現在行われている医療技術」について

現在、で記載した患者群に対して、診断・治療等の目的で行われている既収載医療技術について、区分番号と共に記載すること。

なお、提案される医療技術が検査等であって、現に複数の検査等において診断・治療を行っている場合には、現に収載されている医療技術を全て記載すること。その際、区分が複数にある場合は、「その他」を選択し、該当する区分を全て右欄に記載すること。

「有効性・効率性」及び「の根拠となる研究結果等」について

治癒率・死亡率・QOLの改善等の長期予後のアウトカムや、診断の正確性の向上等について、で記載した既存技術の有効性と可能な範囲で比較した上で、両者の相違点がわかるように、データや学会のガイドライン等に基づき記載すること。また、その概要について記載した上で、エビデンスの質(エビデンスレベル)を明記し、当該有効性に関する資料(ガイドラインや論文の写し等)を必ず添付すること(ガイドラインや論文等である場合、参考文献の欄にも記載すること。)

エビデンスレベルは、1a、1b、2a、2b、3、4、5又は6の中から選択することとし、それぞれのエビデンスレベルの分類は以下とする。

1a：ランダム化比較試験(RCT)のメタアナリシス

1b：少なくとも1つのRCT

2a：少なくとも1つのランダム割付けを伴わない前向きコホート研究

2b：少なくとも1つのランダム割付けを伴わない後ろ向きコホート研究

3：ケースコントロール研究

4：前後比較、対照群を伴わない研究

5：症例報告、ケースシリーズ

6：専門家個人の意見(専門家委員会報告を含む)

ガイドライン等における位置づけについて、提案される医療技術がガイドライン等に記載されている場合には、当該ガイドライン等の名称、発行年、発行団体名、提案される医療技術に関する記載の概要について記載すると

もに、参考文献の欄にも記載すること。また、提案される医療技術に係るガイドライン等が「診療ガイドライン」である場合には、「Minds 診療ガイドライン作成マニュアル 2017」(https://minds.jcqhc.or.jp/s/guidance_2017)等に準じて質を確保しているかどうかについて、評価ツール等 (https://minds.jcqhc.or.jp/s/evaluation_tool) を用いた自己点検の状況や、Minds に掲載された診療ガイドラインであるかどうかについても記載すること。提案される医療技術がガイドライン等に記載されていない場合には、提案される医療技術について掲載され得るガイドライン等の名称、発行年、発行団体名、当該ガイドラインの改訂の見込みの時期、提案される医療技術が当該ガイドライン改訂時に記載される見込みについて記載すること。

「普及性」について

及び の記載内容を踏まえ、患者数の将来予測推計を、学会のデータ、患者調査結果等を活用し記載すること。また、提案される医療技術の(年間)実施回数の将来予測推計(提案される医療技術を実施できる医療機関の数及び実施回数の推計)を、学会等が保有するデータや社会医療診療行為別統計(旧:社会医療診療行為別調査)結果等を活用し記載すること。

(参考)

- ・患者調査

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00450022&tstat=000001031167&second=1>

- ・社会医療診療行為別統計(令和元年)

https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00450048&tstat=000001029602&cycle=7&tclass1=000001140767&tclass2=000001140772&tclass3=00001140773&cycle_facet=cycle&tclass4val=0

《社会医療診療行為別統計を用いた年間実施回数の調べ方》

() 上記 URL のうち、調べたい統計表の「CSV」マークをクリックすると、該当する統計表が閲覧できる。

個別の処置や手術等の算定回数については、表番号 1 ~ 3 を参照すると便利である。

() 調べたい診療行為の、「総数」の中の「実施件数、回数」を見る。
例: 下記の「 術」であれば「200回」となる。

		実施件数	回数	点数
術	12345	150	200	246900

この調査は、1か月の算定回数の調査であるため、年間実施回数を推計する際には12倍する。

例：「200回×12=2400回」となる。

「医療技術の成熟度」について

提案される医療技術の学会等における位置づけや難易度（例えば、必要と考えられる医師の専門性、経験年数及び施設基準等）について記載すること。

施設基準については、提案される医療技術の専門性等を踏まえ、施設、人的配置の要件等について、根拠となるデータも含め記載を行うこと。

「安全性」について

提案される医療技術を実施した際に発生した又は発生が予想される副作用・合併症・事故などのリスクについて、その内容と頻度を記載すること。また、に記載した既存医療技術の安全性と可能な範囲で比較すること。

「倫理性・社会的妥当性」について

提案される医療技術に関し、倫理性、社会的妥当性の視点から考慮すべき点があれば具体的に記載すること。

例）脳死移植における臓器移植法との関係（法的問題点）

移植医療における倫理的問題（倫理的問題点）等

考慮すべき点がないと判断した場合は、「問題なし」と記載すること。

「希望する診療報酬上の取扱い」について

提案される医療技術が保険収載となった場合、診療報酬点数表上妥当と思われる区分（「D検査」、「K手術」等）を1つ選択し、点数（点）及びその根拠（類似医療技術の点数との対比、実勢コストとの対比等）を記載すること。

また、既に保険収載されている医療技術のうち、提案される医療技術を保険収載することで代替されること等により、既存医療技術の対象者数が減少するなどして、保険収載の必要がなくなる又は点数を減点することが可能な医療技術があれば、どの程度減点が可能か等、具体的に記載すること。なお、記載した医療技術が必ず削除又は減点されるわけではない。

さらに、提案される医療技術の新規性や一症例当たりの効果（治癒率、入院・通院期間、合併症等の比較、費用の比較）等を踏まえ、提案される医療技術を保険収載した場合の医療費への影響を試算すること。また、費用の比較に当たっては、算出の根拠も記載するとともに、提案される医療技術に直接

係る費用だけでなく、提案される医療技術が用いられることにより減少が期待される費用が想定できる場合は、併せて記載すること。

ただし、増加と記載されたことにより、提案される医療技術への評価が変わるものではない。

予想影響額の算出方法は以下のとおりとする。

予想影響額 = 下記 (x) - (y) 円 増・減

(x) : 提案される技術に係る予想年間医療費 (= (a) × (b) × (c))

(a) 妥当と思われる診療報酬点数 (の数値)

(b) 予想される年間対象患者数 (の数値)

(c) 予想される一人当たりの年間実施回数

社会医療診療行為別統計の年間実施回数を使用する場合は、提案される医療技術に係る予想年間医療費 = (a) × 予想される年間実施回数 ((b) × (c)) となる。

(y) : 提案される技術の保険収載に伴い減少すると予想される医療費

例) ・ 代替される既存医療技術の対象者減少に伴う医療費減少

・ 入院期間の短縮、重症化抑制、合併症抑制に伴う医療費減少等

なお、提案される医療技術について費用 - 効果分析、費用 - 便益分析などの経済評価が実施されていれば (海外での研究も含む。) その結果を記載すること。

備考欄については、上記の予想影響額の算出方法とは異なる方法で予想影響額を算出した場合に使用すること。

「提案される医療技術において用いる医薬品、医療機器又は体外診断薬」について

提案される医療技術の実施に当たって、医薬品、医療機器又は体外診断薬を用いる場合、当該医薬品等について医薬品医療機器等法上の承認状況を確認する観点から、主なものについて、その名称 (販売名及び一般名)、薬事承認又は認証の有無 (承認又は認証番号)、医薬品医療機器等法の「使用目的、効能又は効果」、薬価又は材料価格等の内容を記載し、併せて添付文書を添付すること。ただし、一般的に普及し、かつ、明らかに医薬品医療機器等法上の承認内容に適して使用されているもの (例 : 心電図等監視装置、手術に用いる鉗子等基本的器械類、消炎鎮痛剤等基本的医薬品) は除く。

医薬品、医療機器及び体外診断薬について、未承認のもの又は適応外使用による医療技術に関しては、原則として評価の対象とならないので注意する

こと。承認見込みの場合、令和3年8月末日までに確実に承認取得が可能な場合のみ、評価の対象となる。

なお、当該項目の記載や添付資料が不十分な場合には、適切な評価が困難であるため、評価の対象とならない点に十分注意すること。また、提案に当たって企業と情報共有等を行った場合には、その旨を「その他記載欄」に記入すること。

「提案される医療技術の海外における公的医療保険（医療保障）への収載状況」について

提案される医療技術の海外における公的医療保険（医療保障）（例：米国 Medicare、英国 NHS 等）への収載状況について、以下のいずれかを選択すること。

- 1) 収載されている
- 2) 調べたが収載を確認できない
- 3) 調べていない

また、1) を選択した場合は、国名、制度名、保険適用上の特徴（例：年齢制限）を記載の上、それを示す資料を添付すること。

「提案される医療技術の先進医療としての取扱い」について

提案される医療技術の先進医療としての取扱い状況について、以下のいずれかを選択すること。また、b 又は c を選択した場合は、現状について簡単に記載すること。

- a. 承認を受けている
- b. 届出されたが承認されなかった
- c. 届出中
- d. 届出はしていない

「その他」について

その他、QOL の改善等について、上記までの記載で網羅されておらず特記すべき事項があれば記載すること。

「当該申請団体以外の関係学会（共同提案学会名、関連団体名）、代表的研究者等」について

提案される医療技術に関する研究、会合、論文発表等を実施している主たる学会、研究者等の名称を記載すること。また、提案に当たって連携している団体等がある場合は、その旨明記すること。

「参考文献」について

提案される医療技術を評価する上で有用と考えられる文献等について、主たるもので最新のもの5つを上限として、その概要等を記載すること。

【提案書（既収載用）の記載方法】

1. 「申請団体名」について

【提案書（未収載用）の記載方法】1. を参照すること。

2. 「提案される医療技術が関係する診療科」について

【提案書（未収載用）の記載方法】2. を参照すること。

3. 「提案される医療技術または提案される医療技術に類似した医療技術の提案実績の有無」について

【提案書（未収載用）の記載方法】3. を参照すること。

4. 「診療報酬区分」について

提案される医療技術が該当する診療報酬区分について、いずれか一つの区分を選択する。なお、通則の「1」の通り、Aに該当する場合は医療技術評価分科会の評価の対象とならないことに留意すること。

5. 「再評価区分」及び「提案される医療技術の概要」について

当該技術の保険収載の取扱いについて再評価を希望する場合は、再評価区分を選択（複数選択可）し、その概要を該当欄に記載すること。

	概要	例
(1 - A) 算定要件の見直し (適応疾患等の拡大)	適応疾患の拡大	・他の疾患の診断についても有効性が明らかとなった検査 ・他の疾患についても長期成績等の有効性が明らかとなった手術
(1 - B) 算定要件の見直し (施設基準)	提案される医療技術に係る現行の施設基準の見直し	・質の担保の観点から施設基準を設けるべき手術 ・現行の基準が厳しすぎるため保険診療に支障が生じている手術

(1 - C) 算定要件の見直し (回数制限)	回数制限の見直し	・回数制限が現在のエビデンスと合致していない検査 ・回数制限がないため不必要に実施されている検査・処置 これらについて、患者の生活上の有用性(QOLの改善への寄与等)も含め、その理由を記載すること。
(2 - A) 点数の見直し(増点) (2 - B) 点数の見直し(減点)	提案される医療技術に係る保険点数の再評価 (増点・減点)	・新たなエビデンスにより、臨床上的有用性が高いことが示された技術 これらについて、類似技術の点数との対比、原価との対比等を記載すること。
(3) 項目設定の見直し	保険既収載の医療技術で算定できているものの、新たなガイドラインや文献等により、別の技術料又は加算としての評価等を希望	
(4) 保険収載の廃止	・提案される医療技術が、既に実施されていない ・提案される医療技術は実施されているが、有効性・安全性等に疑義が生じている	
(5) 新規特定保険医療材料等に係る点数	・新規特定保険医療材料又は新規体外診断用医薬品により、平成30年度改定まで既存の項目の点数を準用して算定している	
(6)その他(1 ~ 4 のいずれも該当しない)	・上記に該当する区分がない場合にのみ、本区分を選択	(例)ガイドラインの変更等により、呼称の変更が必要である(但し、変更により算定範囲が拡大する場合を除く。)

6. 評価項目について

「再評価すべき具体的な内容」について

提案される医療技術の保険収載の取扱いについて再評価の提案内容を記載すること。また、点数の見直しの場合は、現行の点数から何点に見直すのか具体的に記載すること。

「現在の診療報酬上の取扱い」について

提案される医療技術の現在の取扱いについて、対象としている患者、技術

の内容及び現在の診療報酬上の評価等について具体的に記載すること。

「再評価の根拠・有効性」について

再評価の根拠や有効性（治癒率、死亡率や QOL の改善等の長期予後等のアウトカム）を可能な限りデータや学会のガイドライン等に基づき記載すること。また、当該再評価の理由に関する資料（論文の写し等）を必ず添付すること。

ガイドライン等での位置づけについて、提案される医療技術がガイドライン等に記載されている場合、当該ガイドライン等の名称、発行年、発行団体名、提案される医療技術に関する記載の概要について記載するとともに、参考文献の欄にも記載すること。また、提案される医療技術に係るガイドライン等が「診療ガイドライン」の場合については、「Minds 診療ガイドライン作成マニュアル 2017」（https://minds.jcqhc.or.jp/s/guidance_2017）等に準じて質を確保しているかどうかについて、評価ツール等

（https://minds.jcqhc.or.jp/s/evaluation_tool）を用いた自己点検の状況や、Minds に掲載された診療ガイドラインであるかどうかについても記載すること。提案される医療技術がガイドライン等に記載されていない場合、提案される医療技術について掲載され得るガイドライン等の名称、発行年、発行団体名、当該ガイドラインの改訂の見込みの時期、提案される医療技術が当該ガイドライン改訂時に記載される見込みについて記載すること。

「普及性の変化」について

年間対象者数の変化や年間実施回数の変化等を記載するとともに、そのように推定した根拠も記載すること。なお、年間対象者数の変化や年間実施回数の変化等の記載に当たっては、【提案書（未収載用）の記載方法】5 . を参照すること。

「医療技術の成熟度」について

【提案書（未収載用）の記載方法】5 . を参照すること。

「安全性」について

提案される医療技術を見直すことによって安全性に影響が及ぶと予想される場合（安全性が向上する場合も含む）は、副作用・合併症・事故などのリスクについて、その内容と頻度を記載すること。

「倫理性・社会的妥当性」について

【提案書（未収載用）の記載方法】5． を参照すること。

「点数等の見直しの場合」について

見直し前後の点数及び見直し後の点数の根拠について記載すること

「関連して減点や削除が可能と考えられる医療技術」について

提案される医療技術を見直すことによって、他の既存技術の対象者数が減少するなどして、保険収載の必要がなくなる又は点数を減点することが可能な医療技術があれば記載し、どの程度減点が可能か具体的な点数を記載すること。また、同一区分番号内であっても、減点や削除が可能な部分があれば記載すること。なお、記載した技術が必ず削除又は減点されるわけではない。

関連して減点や削除が可能と考えられる医療技術が複数ある場合には、全て記載すること。その際、区分が複数にある場合は、「その他」を選択し、該当する区分を全て右欄に記載すること。

「予想影響額」について

予想影響額の算出方法及び備考欄の取扱いについては、【提案書（未収載用）の記載方法】5． を参照すること。

「算定要件の見直し等によって、新たに使用される医薬品、医療機器又は体外診断薬」について

算定要件の見直し等によって、新たに使用される医薬品、医療機器又は体外診断薬がある場合には、【提案書（未収載用）の記載方法】5． を参照の上、別紙に記載すること。

当該医薬品等について、未承認のもの又は適応外使用による技術に関しては、原則として評価の対象とならないので注意すること。なお、承認見込みの場合、令和3年8月末日迄に確実に承認取得が可能な場合のみ、評価の対象となる。また、当該項目の記載や添付資料が不十分な場合には評価の対象とならないため、十分注意すること。

「その他」について

【提案書（未収載用）の記載方法】5． を参照すること。

「当該申請団体以外の関係学会（共同提案学会名、関連団体名）、代表的研究者等」について

【提案書（未収載用）の記載方法】5． を参照すること。

「参考文献」について

【提案書（未収載用）の記載方法】5 . を参照すること。

保険未収載技術 評価票（案）

番号：
評価対象技術：
評価者：

. 評価	
評価項目	評価結果
1 . 当該技術の保険収載に係る必要性・妥当性について	1 2 3 4 5 (低 ⇨ 高)
2 . 倫理性・社会的妥当性について	問題あり 問題なし
3 . 実施施設の限定について	1 . 施設基準を設けるべき 2 . 必要なし
. コメント	
(1)既存技術と比較した有効性及び効率性について	
(2)普及性について	
(3)技術的成熟度について	
(4)安全性について	
. 自由記載欄	

（評価上の留意事項）

. 評価結果について

・「1 . 当該技術の保険収載に係る必要性・妥当性について」及び「2 . 倫理性・社会的妥当性について」は、提案書 ~ に記載された内容を、エビデンスレベル等のデータの質・信頼度、臨床的観点からの妥当性などから総合的に評価し、評価結果を で囲むこと。

・「3 . 実施施設の限定について」は、提案書 ~ の記載を総合的に評価し、当該技術を実施する場合には、安全性等の観点から一定の施設に限定する必要がある、と判断した場合は、1 を で囲むこと。

. コメントについて

・評価結果を1又は2とした場合は、提案書の内容が不十分と考えられる点

・評価結果を5とした場合は、評価ができると考えられる点

を少なくとも1項目について、(1)~(5)の「コメント」欄に記載する。（複数記載可）

. 自由記載欄について

その他、当該技術に関して特記すべき事項がある場合は、記載すること。なお、事務局が提案書記載内容の確認を行った際等に気づいた点を記載することもあるので、評価の際に参考として用いること。

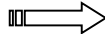
保険既収載技術 評価票（案）

番号：

評価対象技術：

評価者：

評価結果

. 評価	
評価項目	評価結果
1. 再評価の必要性・妥当性について	<p>1 2 3 4 5</p> <p>(低  高)</p>
. コメント	
(1)有効性等について	
(2)普及性の变化について	
(3)予想される医療費の影響について	
(4)その他（安全性、技術の成熟度、倫理性・社会的妥当性について特記すべき事項があれば）	
. 自由記載欄	

（評価上の留意事項）

. 評価結果について

- ・「1. 再評価の必要性・妥当性について」は、提案書 ~ に記載されている有効性等に関するデータの質・信頼度も含め総合的に評価し、評価結果を で囲むこと。

. コメントについて

- ・評価結果を1又は2とした場合は、提案書の内容が不十分と考えられる点
 - ・評価結果を5とした場合は、評価ができると考えられる点
- を少なくとも1項目について、(1)~(4)の「コメント」欄に記載する。（複数記載可）

. 自由記載欄について

その他、当該技術に関して特記すべき事項がある場合は、記載すること。なお、事務局が提案書記載内容の確認を行った際等に気づいた点を記載することもあるので、評価の際に参考として用いること。

診調組 技-1-1 参考3 3 . 1 1 . 4

診調組 技-2 参考 3 . 2 . 1

診調組 技-1 元 . 6 . 2 7

医療技術評価分科会に係るワーキンググループ 開催要綱

1. 目的

医療技術の評価及び再評価（以下「評価等」という。）に当たり、医療技術評価分科会（以下「分科会」という。）における検討を円滑かつ効率的に進めるため、分科会の下にワーキンググループ（以下「WG」という。）を設置する。WGにおいては、専門的観点から保険診療に係る医療技術の評価等について検討を行う。

2. 検討事項

学会等から分科会に提出された医療技術評価提案書又は医療技術再評価提案書（以下「提案書」という。）に対する評価（案）を作成するに当たり、専門的観点から検討を行う。

3. WGの構成

- (1) WGは、提案書に係る医療技術の内容に応じ、各専門分野の知識を有する者から構成する。
- (2) 座長は、構成員の中から分科会長が指名する。
- (3) 座長は、WGの事務を総理し、WGを代表する。
- (4) 構成員は、保険医療専門審査員をもって充てる。
- (5) WGの構成員の名簿は、評価の間は非公表とし、当該提案書に係る診療報酬改定の後に公表する。

4. 検討方法

WGにおける検討は、以下の手順により実施する。

- (1) 構成員は、WGを開催する前に、提案書の事前評価を行う。
- (2) 事前評価は、主担当および副担当により行う。
- (3) 構成員は、WGにおいて、事前評価を踏まえて提案書の評価（案）について検討を行う。
- (4) 厚生労働省保険局医療課は、WGの検討結果を踏まえ、提案書に対する評価（案）を作成する。

5. 事前評価の担当及び検討への参加

- (1) 評価の対象となる提案の申請者又は責任者等である構成員及び当該提案の主たる申請団体と特別の利害関係を有する構成員（関係学会の理事長や

保険担当理事等、当該提案に関連する医薬品、医療機器、体外診断用医薬品、再生医療等製品若しくは関連サービスの開発に関わる者又は提供主体から一定以上の金銭を授受する者等をいう。以下「関与構成員」という。）は、当該提案については、事前評価を担当しない。

- (2) 関与構成員は、当該提案については、WGにおける検討に参加しない。
- (3) (2)の規定にかかわらず、座長が関与構成員の参加が必要と認めた場合、当該関与構成員は、当該提案の検討に参加することとし、座長の求めに応じて発言することができる。

6. WGの運営

- (1) WGの庶務は、厚生労働省保険局医療課において行う。
- (2) WGの会議及び資料は、原則として非公開とする。
- (3) 座長は、WG開催に当たり、構成員以外の者で、必要と判断した者（以下「参考人」という。）の出席を求めることができる。
- (4) 参考人は、WGへの参加に当たり知ることのできた秘密及び情報を漏らしてはならない。
- (5) 上記4及び5.については、参考人においても同様の取扱いとする。
- (6) この要綱に定めるもののほか、WGに関して必要な事項は、分科会長が定める。

7. 補足

この要綱は、令和元年6月27日から施行する。

医療技術評価分科会における評価の対象となる技術(案)

○ 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出があった技術（908件）のうち、医療技術評価分科会における評価の対象となるものは754件であった。

		項目	件数	評価対象
1		学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出があった技術	908件	
	①	1のうち、医療技術評価分科会における評価の対象となるもの	754件 (新規281件、 既存473件)	○
	i	1-①のうち、先進医療会議において科学的根拠等に基づく評価が行われる予定の技術に係るもの	7件	○
	②	1のうち、医療技術評価分科会における評価の対象とならないもの	154件	×
	i	1-②のうち、「基本診療料」または医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係るもの	107件	×
	ii	1-②のうち、使用する医薬品及び医療機器等について医薬品医療機器等法上の承認が確認できないもの	47件	×
2		先進医療会議において科学的根拠等に基づく評価が行われる予定の技術	22件	○

先進医療として実施されている医療技術について

診調組 技-1-1参考5
3 . 1 1 . 4

○ 今般、学会等から分科会に対して提案のあった技術のうち、現在、先進医療として実施されている技術と同一又は関連していると考えられる技術は、9件であった。

整理番号	申請技術名	主たる申請団体名
276203	重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス（LDL-A）療法	日本腎臓学会
283101	絨毛染色体検査	日本生殖医学会
328101	子宮腺筋症病巣除去術	日本産婦人科手術学会
367101	核磁気共鳴画像-経直腸的超音波画像融合画像に基づいた前立腺生検	日本泌尿器科学会
370101	スリーブ状胃切除・バイパス術（腹腔鏡下）	日本肥満症治療学会
719203	陽子線治療の適応拡大	日本放射線腫瘍学会
719204	重粒子線治療の適応拡大	日本放射線腫瘍学会
325101	子宮悪性腫瘍手術（広汎切除）（ロボット支援）	日本産科婦人科学会
729201	がんゲノムプロファイリング検査	日本臨床腫瘍学会

令和2年度 第1回 医療技術評価分科会

- 平成30年度診療報酬改定において、データ提出加算で提出を求めているデータについて、KコードにSTEM7を併記することとされた。
- 令和2年度診療報酬改定において、平成30年度分（1年間）の手術分類（Kコード）に係るDPCデータの抽出・検証等を通じて、体系的な分類方法の検討、課題の抽出、特定の診療分野における試行的な導入等を検討することとされたことを踏まえ、厚生労働行政推進調査事業「公的医療保険における外科手術等の医療技術の評価及びその活用方法等に関する研究」において、関係団体等とも連携しつつ検討し、今後、その内容について分科会への報告を求めることとした。

【厚生労働行政推進調査事業「公的医療保険における外科手術等の医療技術の評価及びその活用方法等に関する研究」における検討】

●背景、目的

診療報酬上の手術分類（Kコード）については、診療報酬改定ごとに、様々な追加等を行い対応してきたところであるが、イノベーションの進展に伴い手術の多様化・高度化等が進む中で、一定の限界が指摘されている。一方で、臨床的な観点から、外科系学会社会保険委員会連合（外保連）により整理されている手術・手技の分類として、外保連手術試案の手術の基幹コード（STEM7）がある。

平成30年度診療報酬改定において、データ提出加算で提出を求めているデータについて、KコードにSTEM7を併記することとされた。

また、令和2年度診療報酬改定において、DPCデータの抽出・検証等を通じて、体系的な分類方法の検討、課題の抽出、特定の診療分野における試行的な導入等について、令和2年度中を目途として検討することとされた。

以上を踏まえ、データの利活用の観点から、DPCデータを用いて、KコードとSTEM7との突合を行った。

医療技術の体系的な分類について

○ 方法

2019年度分（1年間）のデータを用いて、1つのKコードのうちSTEM7が多く分岐している、筋骨格系・四肢・体幹領域、心・脈管領域、腹部領域を対象に麻酔時間の分布を解析した。

【厚生労働行政推進調査事業「公的医療保険における外科手術等の医療技術の評価及びその活用方法等に関する研究」における検討】

●方法

DPCデータは、厚生労働省保険局の匿名診療等関連情報の提供に関するガイドラインに基づき、利用申請を行った。2019年度（2019年4月～2020年3月）のDPCデータを対象に、事前に選択した手術術式（Kコード）が登録された入院症例のデータを抽出した。対象術式には、複数のKコード×STEM7の組み合わせが予測される整形外科・心臓血管外科・消化器外科領域のものを選択した。ただし、同一日に別の手術のKコードが登録されている症例については対象から除外した。対象症例より、Kコード×STEM7の各組み合わせの頻度を算出した。また、同一KコードだがSTEM7の異なる手術間で、手術時間の分布に違いがあるかを間接的に評価する目的で、DPCデータEファイルの全身麻酔実施コードの「使用量」情報を用いて手術当日の総麻酔時間を算出、組み合わせごとに麻酔時間のヒストグラムを作成した。

【対象術式例】

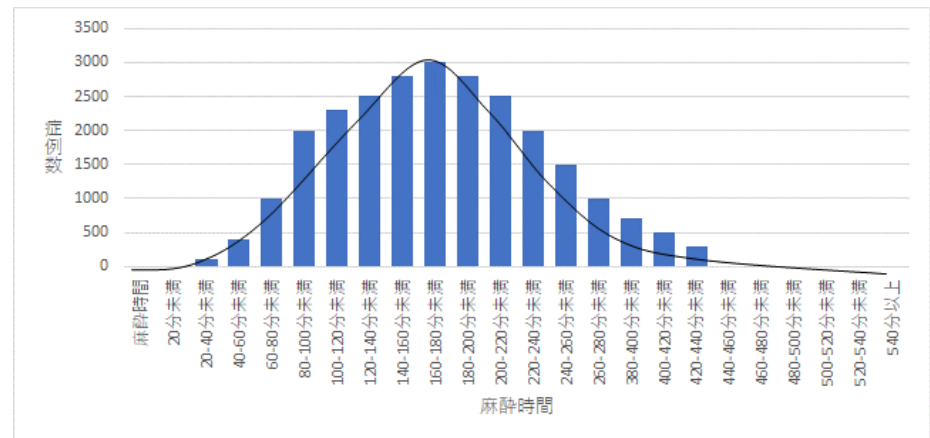
K0461 骨折観血的手術 肩甲骨、上腕、大腿

K0821 人工関節置換術 肩、股、膝

K5541 弁形成術 1弁のもの

K554-21 胸腔鏡下弁形成術 1弁のもの

K655-22 腹腔鏡下胃切除術 悪性腫瘍手術



図：術式×STEM7の麻酔時間ヒストグラム(イメージ図)

科学的根拠に基づく医療技術の評価について

診調組 技-1-1参考7
3 . 1 1 . 4

○ 今般、提案書が提出され、医療技術評価分科会における評価の対象である医療技術のうち、提案書の「ガイドライン等での位置づけ」の欄において、「ガイドライン等での記載あり」とされたものは、478件であった。

項目	件数
学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出があった技術（再掲）	908件
うち、医療技術評価分科会における評価の対象となるもの（再掲）	754件 （新規281件、既存473件）
うち、「ガイドライン等の位置づけ」の欄において、「ガイドライン等での記載あり」とされたもの	478件 （新規161件、既存317件）

科学的根拠に基づく医療技術の評価について

診調組 技-1-1 参考 8
3 . 1 1 . 4

- 今般、ロボット支援下内視鏡手術に関する提案は、18件であった。
- このうち、関連学会等によってレジストリを用いた当該技術の検証がなされたものは、13件であった。

整理番号	申請技術名	主たる申請団体名
302201	胃悪性腫瘍手術（切除）（ロボット支援）※	日本胃癌学会
302202	胃悪性腫瘍手術（全摘）（ロボット支援）※	日本胃癌学会
302203	胃悪性腫瘍手術（噴門側切除術）（ロボット支援）※	日本胃癌学会
325101	子宮悪性腫瘍手術（広汎切除）（ロボット支援）※	日本産科婦人科学会
325102	ロボット支援下子宮悪性腫瘍手術（単純）（傍大動脈リンパ節郭清を含む）※	日本産科婦人科学会
331102	ロボット支援手術（喉頭・下咽頭悪性腫瘍手術、中咽頭悪性腫瘍手術（前壁切除）、中咽頭悪性腫瘍手術（前壁以外））※	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会
338101	総胆管拡張症手術（ロボット支援）	日本小児外科学会
359101	肝切除術（ロボット支援）※	日本内視鏡外科学会
359102	結腸悪性腫瘍手術（ロボット支援）	日本内視鏡外科学会
359103	骨盤内臓全摘術（ロボット支援）	日本内視鏡外科学会
359104	肝門部胆管悪性腫瘍手術（血行再建なし）（ロボット支援）	日本内視鏡外科学会
359201	直腸切除・切断術（ロボット支援）※	日本内視鏡外科学会
359203	食道悪性腫瘍手術（頸部、胸部もしくは縦隔、腹部の操作によるもの）（ロボット支援）※	日本内視鏡外科学会
368101	腎悪性腫瘍手術（ロボット支援）※	日本泌尿器内視鏡学会
368102	尿管悪性腫瘍手術（ロボット支援）※	日本泌尿器内視鏡学会
368103	副腎腫瘍摘出術（ロボット支援）※	日本泌尿器内視鏡学会
368104	副腎腫瘍切除術・髄質腫瘍（褐色細胞腫）（ロボット支援）※	日本泌尿器内視鏡学会
374101	ロボット支援下鼠径ヘルニア手術	日本ヘルニア学会

※関連学会等によってレジストリを用いた当該技術の検証がなされた技術

医療技術評価分科会における評価の対象となる技術（案）

令和3年11月4日

医療技術評価分科会における評価の対象となる技術（案）〈概要〉

	項目	件数 ^{注1}	評価対象
1	学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出があった技術	908 件	
①	うち、医療技術評価分科会における評価の対象となるもの	754 件 (新規 281 件 既存 473 件)	○
①-i	うち、先進医療会議において科学的根拠等に基づく評価が行われる予定の技術 ^{注2} に係るもの	7 件	
②	うち、医療技術評価分科会における評価の対象とならないもの	154 件	
②-i	うち、「基本診療料」または医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係るもの	107 件	×
②-ii	うち、使用する医薬品及び医療機器等について医薬品医療機器等法上の承認が確認できないもの	47 件	
2	先進医療会議において科学的根拠等に基づく評価が行われる予定の技術	22 件 ^{注3}	○

注1：件数には、重複する提案の数は含まれない。また、今後の検討の進捗によって、変動がありうる。

注2：「先進医療会議において科学的根拠等に基づく評価が行われる予定の技術」とは、先進医療 A の全ての技術及び医薬品医療機器等法上、未承認の医薬品等を伴わない先進医療 B の技術（平成 28 年度以降に先進医療としての実施が終了したものであって、総括報告書が提出されているものに限る）を指す。

注3：本件数には、学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出があった技術に係るものの件数が含まれる。

注4：評価の中には、新規保険収載、既収載技術の増点、減点、廃止、要件の見直し、適応疾患の拡大等が含まれる。

注5：医療技術評価分科会開催までに、材料制度により保険適用された等の提案については、事前に学会との協議の上、提案書取り下げとした。

医療技術評価分科会における評価の対象となる技術（案）＜目次＞

1. 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出があった技術

① 医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

・・・・・・・・・・ 3～36 ページ

うち、先進医療会議において科学的根拠等に基づく評価が行われる予定の
技術に係るもの

・・・・・・・・・・ 37 ページ

② 医療技術評価分科会における評価の対象とならない技術

・・・・・・・・・・ 38～44 ページ

2. 先進医療会議において科学的根拠等に基づく評価が行われる予定の技術

・・・・・・・・・・ 45 ページ

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	201202	血漿交換療法(増点について)	日本アフェレシス学会		6
既	201203	ABO血液型不適合間の同種腎移植又はリンパ球抗体陽性の同種腎移植に対する単純血漿交換	日本アフェレシス学会		11
既	202201	依存症集団療法1・2における専従者要件の拡大(公認心理師の追加)	日本アルコール・アディクション医学会		16
既	202202	依存症集団療法	日本アルコール・アディクション医学会		21
既	203201	スパイログラフィー等検査 呼気ガス分析	日本アレルギー学会		26
未	204101	人工知能技術を用いた画像診断補助に対する加算(単純・コンピュータ断層撮影)	日本医学放射線学会		31
未	204102	人工知能技術等を用いたデジタル画像再構成に対する加算	日本医学放射線学会		36
未	204103	ネットワーク型画像管理加算	日本医学放射線学会		41
未	204104	診断困難小児稀少疾患依頼読影料	日本医学放射線学会		46
既	204201	画像診断管理加算2の見直し(2.5の創設)	日本医学放射線学会		50
既	204202	画像診断管理加算3の見直し(4の新設)	日本医学放射線学会		55
既	204203	画像診断加算(小児)(小児被ばく低減加算)	日本医学放射線学会		60
既	204204	コンピューター断層診断の増点	日本医学放射線学会		65
未	209101	がんゲノム医療における体細胞遺伝子検査および遺伝学的検査によって得られた二次的所見の管理料	日本遺伝子診療学会		85
未	209102	遺伝学的検査陽性者の血縁者の遺伝カウンセリング	日本遺伝子診療学会		89
既	209201	体細胞遺伝子変異解析システム「オンコマイン Dx Target Test マルチ CDxシステム」	日本遺伝子診療学会		93
既	209202	難聴の遺伝学的検査	日本遺伝子診療学会		98
既	209203	微生物核酸同定	日本遺伝子診療学会		103
既	210201	運動器リハビリテーション起算日の変更	日本運動器科学会		108
未	214101	M000-2 放射性同位元素内用療法管理料 神経内分泌腫瘍に対するもの	日本核医学会		112
未	214102	M000-2 放射性同位元素内用療法管理料 褐色細胞腫に対するもの	日本核医学会		118
既	214202	「E101-2 ポジトロン断層撮影」及び「E101-3 ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影」 食道癌術前補助療法の再病期診断	日本核医学会		133
既	214203	ポジトロン断層撮影(FDG-PET)、ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影(FDG-PET/CT)又は乳房用ポジトロン断層撮影による乳癌術前補助療法の治療効果判定	日本核医学会		138

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	214204	ポジトロン断層撮影及びポジトロン断層・コンピューター断層複合撮 影、ポジトロン断層・磁気共鳴コンピューター断層複合撮影、乳房用 ポジトロン断層撮影（薬剤師配置）	日本核医学会		143
既	214205	内用療法用放射性医薬品を院内調製する場合、 「放射性同位元素内用療法管理料における薬剤師配置が望ましい」 を適用要件追加	日本核医学会		148
未	215101	内視鏡的経口カプセル内視鏡留置術	日本カプセル内視鏡学会		153
未	218101	超音波減衰法による肝脂肪化定量	日本肝臓学会		158
未	218102	サルコペニアや脂肪性肝疾患診断時のBIA法（インボディ）による体 組成計測	日本肝臓学会		162
未	218103	糖鎖欠損トランスフェリン(CDT)/トランスフェリン比	日本肝臓学会		167
未	218104	自己免疫性肝炎における抗平滑筋抗体の測定	日本肝臓学会		172
既	219201	外来緩和ケア管理料	日本緩和医療学会		176
既	219202	がん患者指導管理料イ	日本緩和医療学会		180
既	219203	がん性疼痛緩和指導管理料	日本緩和医療学会		184
未	224101	トキソプラズマ症遺伝子診断検査	日本血液学会		192
既	224201	注射G通則6「外来化学療法加算と注射G通則7「連携充実加算」にお ける加算算定項目としての「皮下注射」の追加	日本血液学会		197
既	224202	D025 基本的検体検査実施料（1日につき）	日本血液学会		202
既	224203	F200薬剤いわゆる「7種通減」対象薬剤からの抗悪性腫瘍薬の除外	日本血液学会		207
既	224204	WT1 mRNA	日本血液学会		212
既	224206	特定薬剤治療管理料対象薬として「ブスルファン注射液」を追加	日本血液学会		222
既	226201	凝固因子活性検査：第VIII因子，第IX因子[合成基質法]	日本血栓止血学会		227
未	227102	電子媒体記録あるいはデータ伝送システムによる夜間血圧測定	日本高血圧学会		236
未	228101	Trail Making Test日本版(TMT-J)	日本高次脳機能障害学会		241
未	229102	FLCN遺伝子検査	日本呼吸器学会		250
未	229103	過呼吸法による動的肺過膨張の評価	日本呼吸器学会		255
既	229201	外来緩和ケア管理料	日本呼吸器学会		265

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	229202	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料2の算定要件ウの修正	日本呼吸器学会		270
既	229203	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料2の注2および(6)の修正	日本呼吸器学会		275
未	231101	在宅ハイフローセラピー装置加算	日本呼吸ケア・リハビリテーション学会		296
未	231102	外来呼吸ケア管理料(再増悪防止管理料)	日本呼吸ケア・リハビリテーション学会		302
既	232201	D222経皮的血液ガス分圧測定1,2及び算定要件(1)イの修正	日本呼吸療法医学会		316
未	234101	不妊症指導管理料	日本産科婦人科学会		321
未	235102	リモートによるノンストレステスト(一連につき)点数の新設	日本産婦人科医会		331
未	236101	在宅心不全患者指導管理料	日本在宅医療連合学会		336
未	236102	在宅人工呼吸器の加湿器加算	日本在宅医療連合学会		340
未	236103	点滴皮下注(持続皮下輸液)	日本在宅医療連合学会		344
既	236203	在宅医療における在宅血液透析又は在宅腹膜灌流を行っていない保存期腎不全による腎性貧血患者へのエリスロポエチン製剤注射	日本在宅医療連合学会		358
既	236205	外来栄養食事指導料2の「当該保険医療機関以外」に認定栄養ケア・ステーションを含める	日本在宅医療連合学会		368
既	236206	在宅患者訪問栄養食事指導料2の「当該保険医療機関以外」に認定栄養ケア・ステーションを含める	日本在宅医療連合学会		373
既	236207	在宅悪性腫瘍等患者指導管理料の適応拡大	日本在宅医療連合学会		378
既	236209	認知症の検査を居宅で実施した場合の算定	日本在宅医療連合学会		388
既	237201	アルブミン非結合型ビリルビン	日本周産期・新生児医学会		393
既	239201	食道内多チャンネル・インピーダンスpH測定検査	日本消化管学会		398
既	239202	ペドリズマブ(生物学的製剤)の外来化学療法加算	日本消化管学会		403
未	240101	内視鏡電子画像管理加算	日本消化器内視鏡学会		408
既	240201	経皮的胃壁腹壁固定法	日本消化器内視鏡学会		413
未	242101	小児アレルギー疾患療養指導料	日本小児アレルギー学会		418
既	242201	小児食物アレルギー負荷検査	日本小児アレルギー学会		423

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	243201	静脈麻酔	日本小児栄養消化器肝臓学会		428
既	245201	在宅ターミナルケア加算	日本小児科学会		448
既	246201	RSウイルス抗原定性	日本小児感染症学会		458
既	246202	グロブリンクラス別ウイルス抗体価ヒトパルボウイルスB19	日本小児感染症学会		463
既	248201	携帯型精密輸液ポンプ加算	日本小児血液・がん学会		468
既	248202	在宅悪性腫瘍等患者指導管理料	日本小児血液・がん学会		472
既	248203	がんゲノムプロファイリング検査	日本小児血液・がん学会		477
未	249101	小児(乳幼児)在宅ハイフローセラピー指導管理料、小児(乳幼児)在宅ハイフローセラピー装置加算、乳幼児呼吸管理材料加算(2020年保険収載)の適応にハイフローセラピーを追加	日本小児呼吸器学会		482
未	250101	ゾルゲンスマ(一般名・オナセムノゲンアベパルボベク)治療におけるカルタヘナ法加算	日本小児神経学会		488
未	250102	小児鎮静下脳波等生理検査加算	日本小児神経学会		493
既	250202	在宅時医学総合管理料	日本小児神経学会		506
既	252201	肺血流増加型先天性心疾患に対する低酸素療法	日本小児循環器学会		520
既	253201	リツキシマブ投与後のCD19、またはCD20モニタリング	日本小児腎臓病学会		525
未	254101	改訂版標準読み書きスクリーニング検査(STRAW-R)	日本小児精神神経学会		535
未	254102	感覚プロファイル(SP)	日本小児精神神経学会		539
既	254201	小児特定疾患カウンセリング料	日本小児精神神経学会		543
既	254202	全訂版田中ビネー知能検査	日本小児精神神経学会		548
既	254203	WISC-R 知能検査	日本小児精神神経学会		552
既	255201	オクトレオチド酢酸塩皮下注射における間歇注入シリンジポンプ加算	日本小児内分泌学会		556
既	255202	血糖自己測定器加算 間欠スキャン式持続血糖測定器によるもの	日本小児内分泌学会		561
未	257101	心臓超音波検査3次元画像法	日本心エコー図学会		566
未	257102	Global Longitudinal Strain測定による抗癌剤心筋障害の診断:投与前中後	日本心エコー図学会		571
未	257103	心臓超音波検査のデジタル動画保存加算	日本心エコー図学会		575

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
未	257104	心臓超音波検査による心臓弁膜症の定量評価法	日本心エコー図学会		579
既	257201	経胸壁心エコー法と経食道心エコー法を同一日に検査した際の診療報酬の個別算定	日本心エコー図学会		583
未	258102	細菌・ウイルス・真菌核酸多項目同時検出	日本神経学会		593
未	258103	神経疾患、脳卒中患者に対する公認心理師によるカウンセリング料	日本神経学会		599
既	258201	経管栄養・薬剤投与用 カテーテル交換法	日本神経学会		608
既	258202	パーキンソン病およびその類縁疾患の急性増悪に対する回復期リハビリテーション病棟のリハビリテーション	日本神経学会		613
既	258203	デジタル脳波判読の遠隔診断	日本神経学会		618
既	258204	薬剤投与用胃瘻造設術	日本神経学会		623
既	258205	排痰補助装置	日本神経学会		628
未	259101	難病患者治療継続生活指導管理料	日本神経治療学会		633
既	259201	ポリヌス毒素療法の注射技術	日本神経治療学会		637
既	259202	ニューロリハビリテーション(装着型サイボーグによる)	日本神経治療学会		642
既	259203	オンライン装置治療指導管理料	日本神経治療学会		648
未	260101	多発性硬化症患者の脳画像解析プログラムによる脳体積の計測	日本神経免疫学会		653
既	260201	重症筋無力症および視神経脊髄炎スペクトラム障害に対するエクリズマブの外来化学療法加算	日本神経免疫学会		658
既	261201	冠攣縮性狭心症の診断における冠攣縮誘発薬物負荷試験	日本心血管インターベンション治療学会		662
既	261202	血流予備量比コンピューター断層撮影	日本心血管インターベンション治療学会		667
既	262201	心身医学療法	日本心身医学会		677
既	262202	重症過敏性腸症候群に対する認知行動療法	日本心身医学会		681
既	262203	神経性やせ症に対する認知行動療法	日本心身医学会		686
既	262204	神経性過食症に対するガイドセルフヘルプ認知行動療法	日本心身医学会		691
既	262205	特定疾患カウンセリング	日本心身医学会		696
未	266101	遠隔心大血管リハビリテーションオンライン診療料	日本心臓リハビリテーション学会		701

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
未	266102	心不全再入院予防指導管理料	日本心臓リハビリテーション学会		705
未	266103	在宅心臓リハビリテーション指導管理料	日本心臓リハビリテーション学会		710
既	266201	心臓弁膜症に対する経カテーテル弁修復術を心大血管リハビリテーションの対象疾患に含める	日本心臓リハビリテーション学会		715
既	266202	先天性心疾患に対する経カテーテル修復術後を心大血管リハビリテーションの対象疾患に含める	日本心臓リハビリテーション学会		719
既	266203	肺高血圧症を心大血管リハビリテーションの対象疾患に含める	日本心臓リハビリテーション学会		724
既	266204	リハビリテーション実施計画書の説明医師の条件に、専任医師以外の主治医または担当医にも拡大	日本心臓リハビリテーション学会		729
既	266205	追加専任従事者としての臨床検査技師の活用とチーム医療の強化	日本心臓リハビリテーション学会		733
既	268201	慢性痛に対する認知療法・認知行動療法	日本心療内科学会		742
未	269101	MRI体内デバイス安全対策加算	日本磁気共鳴医学会		747
未	270102	児童思春期精神科連携指導料	日本児童青年精神医学会		756
既	270201	通院・在宅精神療法 児童思春期精神科専門管理加算 施設基準(5)診療所の施設基準の変更	日本児童青年精神医学会		760
既	270202	通院・在宅精神療法 児童思春期精神科専門管理加算 施設基準(2)専任の常勤精神科医の変更	日本児童青年精神医学会		765
既	270203	通院・在宅精神療法 注3、注4加算の算定期限の変更	日本児童青年精神医学会		770
未	271101	補聴器適応難聴指導料	日本耳鼻咽喉科学会		775
未	271102	ビデオヘッドインパルス検査 (video Head Impulse Test)	日本耳鼻咽喉科学会		780
未	271103	アレルギー性鼻炎免疫療法指導管理料	日本耳鼻咽喉科学会		785
既	271201	中咽頭癌および原発不明癌検体のp16蛋白免疫染色	日本耳鼻咽喉科学会		789
既	271202	上咽頭癌および原発不明癌検体におけるEBERs in situハイブリダイゼーション (ISH) 染色	日本耳鼻咽喉科学会		794
未	276101	腎容積測定加算	日本腎臓学会		809
既	276202	経皮的腎生検	日本腎臓学会		819
既	276203	重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス(LDL-A)療法	日本腎臓学会		824
未	277101	透析リハビリテーション料	日本腎臓リハビリテーション学会		829
既	278201	BRCA1/2遺伝子検査	日本人類遺伝学会		842

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	278204	乳癌サーベイランス	日本人類遺伝学会		857
既	278205	卵巣がんサーベイランス	日本人類遺伝学会		862
既	278206	予防的卵巣卵管切除術	日本人類遺伝学会		867
既	278207	マイクロサテライト不安定性検査	日本人類遺伝学会		872
未	280101	覚醒維持検査	日本睡眠学会		877
既	280201	認知療法・認知行動療法	日本睡眠学会		885
既	280202	終夜睡眠ポリグラフィ	日本睡眠学会		890
未	281101	電子的頭痛ダイアリーによる難治性頭痛の遠隔AI診断・治療支援技術	日本頭痛学会		895
既	281201	難治性片頭痛に対する認知行動療法	日本頭痛学会		900
既	281202	オンライン診療における慢性頭痛性疾患の生活指導, 薬物療法の療養管理料	日本頭痛学会		905
既	281204	片頭痛, 群発頭痛患者のオンライン診療における在宅自己注射指導管理料	日本頭痛学会		915
既	281205	群発頭痛患者オンライン診療における在宅酸素療法指導管理	日本頭痛学会		919
未	283101	絨毛染色体検査	日本生殖医学会		924
未	283102	不育症管理指導料	日本生殖医学会		929
未	284101	精神科保護集中治療加算	日本精神科病院協会		934
未	284102	精神科作業療法の加算項目の新設 認知機能リハビリテーション加算	日本精神科病院協会		939
既	284201	通院・在宅精神療法(通院精神療法)	日本精神科病院協会		944
既	284202	入院精神療法(Ⅱ)イ	日本精神科病院協会		949
既	284203	精神科ショート・ケア・精神科デイ・ケア	日本精神科病院協会		953
既	284204	入院精神療法(20歳未満)	日本精神科病院協会		957
既	284205	重度認知症デイ・ケア料 夜間ケア加算	日本精神科病院協会		962
既	284208	精神科退院前訪問指導料	日本精神科病院協会		977
既	284209	特定薬剤副作用評価加算	日本精神科病院協会		981

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	284211	B000 特定疾患療養管理料	日本精神科病院協会		991
既	284212	通院・在宅精神療法(オンライン診療時の算定)	日本精神科病院協会		995
未	285101	精神科作業療法計画書の評価	日本精神神経学会		1000
未	285102	アルコール関連疾患患者節酒指導料	日本精神神経学会		1004
未	285103	精神科訪問作業療法	日本精神神経学会		1009
未	285104	D285 認知機能検査その他の心理検査	日本精神神経学会		1013
既	285201	クロザピン血中濃度の測定(特定薬剤治療管理料)	日本精神神経学会		1027
既	285202	精神科ショート・ケア、精神科デイ・ケア 児童思春期加算	日本精神神経学会		1032
既	285204	治療抵抗性統合失調症治療指導管理料	日本精神神経学会		1041
既	285205	児童思春期精神科専門管理加算のイ	日本精神神経学会		1046
既	285206	「通院・在宅精神療法」30分未満の増点	日本精神神経学会		1050
既	285207	向精神薬の多剤減算	日本精神神経学会		1054
既	285208	通院・在宅精神療法の算定要件変更	日本精神神経学会		1059
既	287201	脊髄障害患者に対する間歇的導尿(一日につき)	日本脊髄障害医学会		1063
未	288101	摂食嚥下障害検査	日本摂食嚥下リハビリテーション学会		1068
既	288201	摂食機能療法Ⅲ	日本摂食嚥下リハビリテーション学会		1072
既	288202	嚥下造影多職種連携評価加算	日本摂食嚥下リハビリテーション学会		1077
未	289101	在宅輸血管管理料	日本先天代謝異常学会		1081
既	289201	在宅悪性腫瘍等患者指導管理料	日本先天代謝異常学会		1085
未	291102	特定薬剤治療管理料対象薬として「ブスルファン注射液」を追加	日本造血・免疫細胞療法学会		1094
既	291201	移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植)における情報通信機器を用いた遠隔面談への要件拡大	日本造血・免疫細胞療法学会		1103
既	291202	K921-3【末梢血単核球採取(一連につき)】	日本造血・免疫細胞療法学会		1107
既	291203	コーディネート体制充実加算	日本造血・免疫細胞療法学会		1112

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	291204	周術期口腔機能管理後手術加算	日本造血・免疫細胞療法学会		1117
既	292201	超音波エラストグラフィ	日本超音波医学会		1122
未	294102	てんかん心理教育集団療法	日本てんかん学会		1133
既	294201	遠隔連携診療料	日本てんかん学会		1138
既	294202	認知機能検査その他の心理検査	日本てんかん学会		1143
未	295101	透析患者感染症予防管理加算	日本透析医学会		1148
未	295102	血液透析アクセス日常管理加算	日本透析医学会		1152
未	295103	在宅血液透析管理加算(多職種による)	日本透析医学会		1157
未	295104	在宅透析患者管理における遠隔モニタリング加算	日本透析医学会		1161
既	295201	感染症免疫学的検査	日本透析医学会		1166
未	296102	SGLT2阻害薬使用中の1型糖尿病における血中ケトン体自己測定加算	日本糖尿病学会		1175
未	296103	糖尿病重症化予防データ解析指導管理(遠隔含む)料	日本糖尿病学会		1179
既	298201	超音波法によるアキレス腱厚の測定	日本動脈硬化学会		1188
既	298202	血圧脈波検査	日本動脈硬化学会		1192
未	301101	乳房トモシンセンス	日本医学放射線学会		1208
既	301201	先進画像加算:心臓CT撮影加算	日本医学放射線学会		1217
既	302201	胃悪性腫瘍手術(切除)(ロボット支援)	日本胃癌学会		1222
既	302202	胃悪性腫瘍手術(全摘)(ロボット支援)	日本胃癌学会		1227
既	302203	胃悪性腫瘍手術(噴門側切除術)(ロボット支援)	日本胃癌学会		1232
既	303201	移植後抗体関連型拒絶反応治療における血漿交換療法	日本移植学会		1237
未	304101	副腎静脈採血(中心および支脈)	日本インターベンショナルラジオロジー学会		1242
未	305103	運動器リハビリテーション(物理療法併施)	日本運動器科学会		1256
未	305104	運動器不安定症訓練法	日本運動器科学会		1260

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
未	305105	運動器物理療法	日本運動器科学会		1264
既	305202	運動器リハビリ急性増悪の定義の変更	日本運動器科学会		1272
既	305203	大関節(手・肘関節)テーピング(絆創膏固定術)	日本運動器科学会		1276
既	305204	消炎鎮痛処置を施行した分加算する	日本運動器科学会		1280
既	305208	大腿骨頸部骨折連携パス使用時の骨粗鬆症治療算定	日本運動器科学会		1296
既	306201	慢性痛リハビリテーション治療	日本運動器疼痛学会		1300
未	308101	マイボーム腺機能検査	日本角膜学会		1309
未	308102	涙液動態検査	日本角膜学会		1313
未	308103	実用視力検査	日本角膜学会		1317
既	308201	前眼部三次元画像解析の適応拡大	日本角膜学会		1321
既	308202	羊膜移植術の併施(通則14)	日本角膜学会		1325
既	308203	コントラスト感度検査の適応拡大	日本角膜学会		1329
未	309101	「腱固定術・肩」および「腱固定術・肩」(関節鏡下)	日本肩関節学会		1333
未	309102	肩腱板断裂手術(腱板断裂5cm未満)(関節鏡下)(腱固定術を伴う)	日本肩関節学会		1338
未	310101	前眼部デジタル撮影	日本眼科医会		1343
未	310102	洗眼	日本眼科医会		1347
未	310103	電子画像精度管理料	日本眼科医会		1351
既	310201	疾患に応じた眼底三次元画像解析の算定頻度の変更	日本眼科医会		1356
既	310204	硝子体内注射	日本眼科医会		1368
既	310205	眼鏡処方箋発行加算	日本眼科医会		1372
未	311101	角結膜悪性腫瘍切除術	日本眼科学会		1380
未	311102	眼瞼内反症手術(眼瞼下制筋前転法)	日本眼科学会		1384
未	311103	眼瞼挙筋機能検査	日本眼科学会		1389

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	311201	網膜冷凍凝固術の適応拡大(網膜芽細胞腫などの眼内腫瘍)	日本眼科学会		1393
既	311202	網膜芽細胞腫等における網膜冷凍凝固術と網膜光凝固術の併施	日本眼科学会		1398
既	311203	幼児及び小児の近視眼に対する眼軸長測定保険適応	日本眼科学会		1402
既	311204	ロービジョン検査判断料	日本眼科学会		1407
既	311205	コンタクトレンズ検査料	日本眼科学会		1411
未	312101	脛骨近位骨切り術	日本関節鏡・膝・スポーツ整形 外科学会		1414
未	313101	胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴う)(腹腔鏡下)、 胆嚢悪性腫瘍手術(亜区域4a+5以上の肝切除を伴う)(腹腔鏡下)	日本肝胆膵外科学会		1420
未	313102	腹腔鏡下移植用部分肝採取術(生体)(外側区域切除)	日本肝胆膵外科学会		1425
既	313201	臍頭十二指腸切除(腹腔鏡下)	日本肝胆膵外科学会		1430
既	313202	自動縫合器加算	日本肝胆膵外科学会		1435
未	314101	救命のための骨髄路確保	日本救急医学会		1440
未	314104	大量輸血プロトコル(MTP:Massive transfusion protocol)の体制加算	日本救急医学会		1453
既	314201	低体温療法	日本救急医学会		1457
既	314203	肋骨骨折観血的手術	日本救急医学会		1466
未	315101	胸腔鏡下左心耳閉鎖術	日本胸部外科学会		1473
既	315201	手術通則14の改正	日本胸部外科学会		1477
未	316101	自家脂肪注入	日本形成外科学会		1481
未	316102	皮膚良性腫瘍摘出術・露出部、長径8cm以上	日本形成外科学会		1485
未	316103	皮下良性腫瘍摘出術・露出部、長径8cm以上	日本形成外科学会		1489
既	316201	小耳症手術(軟骨移植による耳介形成術)	日本形成外科学会		1498
既	316202	下顎骨延長術における画像等手術支援加算適応拡大	日本形成外科学会		1502
既	316204	超音波凝固切開装置等加算適応拡大	日本形成外科学会		1510
既	316206	乳房再建術(ゲル充填人工乳房によるもの)適応拡大	日本形成外科学会		1520

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	316207	筋肉コンパートメント内圧測定	日本形成外科学会		1525
既	316208	局所陰圧閉鎖療法適応拡大(縫合創)	日本形成外科学会		1530
既	317201	手術通則14の改正	日本外科学会		1535
既	317202	自動縫合器・自動吻合器加算の適応拡大	日本外科学会		1540
既	319201	高気圧酸素治療 治療回数制限の追加と見直し	日本高気圧環境・潜水医学会		1567
既	320201	上顎骨悪性腫瘍手術ならびに下顎骨悪性腫瘍手術における超音波 切削機器加算	日本口腔科学会		1572
既	320202	神経再生誘導術(即時)	日本口腔科学会		1576
未	321101	画像等手術支援加算 3次元画像に基づく3次元術前計画ソフトによ るもの	日本股関節学会		1581
既	321201	寛骨臼移動術	日本股関節学会		1586
既	321202	大腿骨骨切り併用人工股関節置換術	日本股関節学会		1591
未	322101	肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)(胸腔鏡下)	日本呼吸器外科学会		1596
未	322102	胸腔内(胸膜内)血腫除去術(胸腔鏡下)	日本呼吸器外科学会		1601
既	322201	死体肺移植用肺採取術	日本呼吸器外科学会		1606
既	322202	自動縫合器の適応拡大(肺部分切除後の肺葉切除)	日本呼吸器外科学会		1610
既	322203	膿胸に対する局所陰圧閉鎖処置における局所陰圧閉鎖処置用材料 保険適応期間の延長	日本呼吸器外科学会		1615
未	323101	胸腔内視鏡検査(凍結生検法)	日本呼吸器内視鏡学会		1620
既	323201	経気管支凍結生検法	日本呼吸器内視鏡学会		1629
既	323202	経気管支生検法(仮想気管支鏡を用いた場合)のガイドシース加算	日本呼吸器内視鏡学会		1633
既	323203	気管支肺胞洗浄術	日本呼吸器内視鏡学会		1638
未	324101	緊急骨折観血的整復固定手術・大腿骨	日本骨折治療学会		1642
未	324102	緊急人工骨頭挿入術・股関節	日本骨折治療学会		1646
未	324103	コンピューター支援骨形態制御手術(創外固定器による)	日本骨折治療学会		1650
未	324104	関節内変形治療骨折矯正手術	日本骨折治療学会		1654

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
未	324105	インプラント周囲偽関節手術(複雑)	日本骨折治療学会		1659
未	325101	子宮悪性腫瘍手術(広汎切除)(ロボット支援)	日本産科婦人科学会		1663
未	325102	ロボット支援下子宮悪性腫瘍手術(単純)(傍大動脈リンパ節郭清を含む)	日本産科婦人科学会		1668
既	325201	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術の進行期適用拡大並びに傍大動脈リンパ節郭清時の増点	日本産科婦人科学会		1673
未	326101	子宮瘢痕部修復術(腹腔鏡下)	日本産科婦人科内視鏡学会		1678
未	326102	腔断端挙上術(腹腔鏡下)	日本産科婦人科内視鏡学会		1683
既	326201	仙骨腔固定術(腹腔鏡下)	日本産科婦人科内視鏡学会		1688
既	327201	流産手術(妊娠11週までのもの)	日本産婦人科医会		1693
既	327202	異所性妊娠手術(腹腔鏡下)	日本産婦人科医会		1696
未	328101	子宮腺筋症病巣除去術	日本産婦人科手術学会		1699
未	329101	先進画像加算 肝細胞特異性造影剤を用いた肝悪性腫瘍MR	日本磁気共鳴医学会		1704
未	329102	先進画像加算 肝エラストグラフィ	日本磁気共鳴医学会		1709
未	329103	小児全身MRI撮像加算	日本磁気共鳴医学会		1714
未	329104	小児脳MRS加算	日本磁気共鳴医学会		1719
既	329201	先進画像加算:心臓MRI撮影加算の見直し	日本磁気共鳴医学会		1725
既	329202	頭部MRI撮影加算の増点	日本磁気共鳴医学会		1730
既	329203	全身(広範囲)MRIによる悪性腫瘍(原発巣および転移)の診断(乳癌/悪性腫瘍)	日本磁気共鳴医学会		1735
既	329204	骨軟部全身MRI撮影加算	日本磁気共鳴医学会		1740
未	330101	自己血貯血(液状保存)(保存前白血球除去)	日本自己血輸血・周術期輸血学会(旧・日本自己血輸血学会)		1745
既	330201	貯血式自己血輸血管理体制加算	日本自己血輸血・周術期輸血学会(旧・日本自己血輸血学会)		1749
既	330202	術中術後自己血回収術(自己血回収器具によるもの)1 濃縮及び洗浄を行うもの:出血量の適応拡大	日本自己血輸血・周術期輸血学会(旧・日本自己血輸血学会)		1754
既	330203	術中術後自己血回収術(自己血回収器具によるもの)2 濾過を行うもの:出血量の適応拡大	日本自己血輸血・周術期輸血学会(旧・日本自己血輸血学会)		1758
未	331101	舌悪性腫瘍手術および鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(片側あるいは両側頸部郭清術を伴うもの)	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会		1762

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
未	331102	ロボット支援手術(喉頭・下咽頭悪性腫瘍手術、 中咽頭悪性腫瘍手術(前壁切除)、中咽頭悪性腫瘍手術(前壁以 外))	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学 会		1768
未	331103	内喉頭筋内注射(ボツリヌス毒素を用いた場合)	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学 会		1775
未	331104	鼓室形成術(経外耳道的内視鏡下)(上鼓室開放なしと上鼓室・乳突 洞開放)	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学 会		1780
未	331105	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(経鼻内視鏡下、頭蓋底郭清、再建)	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学 会		1785
未	332101	斜視手術(調節糸法)	日本弱視斜視学会		1790
未	332102	眼科学的検査料(知的障害児(者)に行われた場合の評価)	日本弱視斜視学会		1794
既	332201	不等像視検査	日本弱視斜視学会		1799
未	333101	胎児MRI	日本周産期・新生児医学会		1803
未	333102	臍帯穿刺	日本周産期・新生児医学会		1807
既	334201	ECMO	一般社団法人日本集中治療医 学会		1811
既	334202	長期人工呼吸	一般社団法人日本集中治療医 学会		1815
未	335101	高解像度食道運動機能検査	日本消化管学会		1819
未	335102	C13呼気試験法胃排出能検査	日本消化管学会		1824
未	335103	胃悪性腫瘍手術(全摘・空腸囊作製術を伴う)	日本消化管学会		1828
未	336101	人工知能による大腸内視鏡診断支援	日本消化器内視鏡学会		1832
未	336102	胃静脈瘤内視鏡的組織接着剤注入術	日本消化器内視鏡学会		1837
未	336103	内視鏡的逆流防止粘膜切除術	日本消化器内視鏡学会		1842
既	336201	POEMの保険点数の改定	日本消化器内視鏡学会		1847
未	337101	バルーン内視鏡を用いた全大腸内視鏡検査	日本消化器病学会		1852
未	337102	バルーン内視鏡を用いた小腸ポリープ切除術	日本消化器病学会		1857
未	338101	総胆管拡張症手術(ロボット支援)	日本小児外科学会		1862
未	338102	陰唇癒合剥離	日本小児外科学会		1867
既	338201	複数手術に関わる費用の特例に対する要望(通則14)	日本小児外科学会		1879

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	338205	局所陰圧閉鎖処置(入院)1,040~1,100点に対する新生児加算、乳幼児加算の要望	日本小児外科学会		1895
未	339101	埋没陰茎手術	日本小児泌尿器科学会		1907
未	339102	精巣腫瘍核出術	日本小児泌尿器科学会		1912
未	339103	二分陰嚢・陰茎前置陰嚢手術(陰嚢形成術)	日本小児泌尿器科学会		1917
未	339104	膀胱頸部形成術(膀胱頸部吊上げ術以外)	日本小児泌尿器科学会		1921
既	339201	陰嚢水腫手術(鼠径部アプローチ)	日本小児泌尿器科学会		1926
既	339202	精索捻転手術(対側の精巣固定術を伴わない)	日本小児泌尿器科学会		1931
未	340101	空気容積脈波	日本静脈学会		1936
既	340201	下肢静脈瘤切除術	日本静脈学会		1945
既	340203	リンパ浮腫複合的治療	日本静脈学会		1953
未	341101	局所陰圧閉鎖処置(特定疾患治療管理料・在宅療養指導料)	日本褥瘡学会		1963
未	341103	壊死組織とバイオフィルムの管理的除去	日本褥瘡学会		1973
既	341201	局所陰圧閉鎖処置(算定期間の延長)	日本褥瘡学会		1978
既	341203	重度褥瘡処置の算定期間の要件緩和	日本褥瘡学会		1987
既	341204	長期療養患者における褥瘡処置の増点	日本褥瘡学会		1991
未	342101	再建胃管悪性腫瘍切除術・全摘(消化管再建を伴う)(頸部・胸部・腹部の操作)	日本食道学会		1995
未	342102	再建胃管悪性腫瘍切除術・全摘(消化管再建を伴う)(頸部・腹部の操作)	日本食道学会		2000
既	342201	食道大動脈瘻に対する食道切除術(単に切除のみのもの)と大動脈瘤切除術の同時算定	日本食道学会		2005
既	342202	食道悪性腫瘍切断術(消化管再建を伴う)(頸部、腹部の操作によるもの)(縦隔鏡下)の増点	日本食道学会		2010
既	342203	K936自動縫合器加算:K529からK529-3までに対する自動縫合器使用個数限度の増加	日本食道学会		2015
既	343201	経皮的冠動脈ステント留置術(急性心筋梗塞に対する)	日本心血管インターベンション治療学会		2020
既	343202	経皮的冠動脈形成術(急性心筋梗塞に対する)	日本心血管インターベンション治療学会		2024
既	343203	経皮的中隔心筋焼灼術	日本心血管インターベンション治療学会		2028

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	343204	経皮的冠動脈ステント留置術(不安定狭心症に対する)	日本心血管インターベンション 治療学会		2033
既	343205	経皮的冠動脈形成術(不安定狭心症に対する)	日本心血管インターベンション 治療学会		2037
既	343206	経皮的冠動脈ステント留置術(その他)	日本心血管インターベンション 治療学会		2041
既	343207	急性冠症候群に対する橈骨動脈アプローチの加算【ラディアル加算】	日本心血管インターベンション 治療学会		2045
既	343208	血管内視鏡	日本心血管インターベンション 治療学会		2049
既	344201	人工臓器療法	日本人工臓器学会		2053
既	344202	人工臓器検査	日本人工臓器学会		2058
既	345201	大量出血症例に対しての輸血管理加算Ⅲ	日本心臓血管麻酔学会		2063
既	346201	ストーマ処置(1日につき) イ.単純なもの、ロ.複雑なもの	日本ストーマ・排泄リハビリテー ション学会		2067
既	346202	情報通信機器を用いた在宅療養指導料	日本ストーマ・排泄リハビリテー ション学会		2072
既	346203	病診連携による外来排尿自立指導料	日本ストーマ・排泄リハビリテー ション学会		2076
既	347201	悪性軟部腫瘍広範切除時の人工関節置換術併施の算定	日本整形外科学会		2080
既	347202	椎間板ヘルニア徒手整復術	日本整形外科学会		2083
未	348101	放射線被ばく下操作が必要な手術に対しての加算	日本整形外科勤務医会		2086
既	348201	骨折経皮的鋼線刺入固定術(K045 3)の増点	日本整形外科勤務医会		2091
既	348202	ガングリオン穿刺術(J116-3)ガングリオン圧砕(J116-4)に(片側)の 注釈をつけての算定	日本整形外科勤務医会		2095
未	349101	ソノヒステログラフィ	日本生殖医学会		2099
未	350101	顕微鏡下腰部脊柱管拡大減圧術	日本脊髄外科学会		2103
未	350102	脊髄硬膜外血腫除去術	日本脊髄外科学会		2107
既	350201	脊髄腫瘍摘出術(髄外)	日本脊髄外科学会		2111
既	350202	脊髄腫瘍摘出術(髄内)	日本脊髄外科学会		2115
既	350203	脊髄血管奇形手術	日本脊髄外科学会		2119
既	350204	癒着性脊髄くも膜炎手術(脊髄くも膜剥離操作を行うもの)	日本脊髄外科学会		2123

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	350205	脊椎脊髄手術における術中CT画像加算	日本脊髄外科学会		2127
既	350206	減圧開頭術(キアリ奇形・脊髄空洞症の場合)	日本脊髄外科学会		2131
既	350207	脊椎被裂手術(神経処置を伴う)	日本脊髄外科学会		2135
既	350208	肋骨切除術・第1肋骨	日本脊髄外科学会		2139
未	351101	起立性低血圧予防訓練(脊髄損傷患者)	日本脊髄障害医学会		2143
未	351102	用手的呼気補助を併用した肺、気管支内喀痰吸引法(脊髄損傷患者)	日本脊髄障害医学会		2148
未	351103	頸髄損傷患者の退院時リハビリテーションカンファレンス	日本脊髄障害医学会		2153
未	352101	自己骨髄由来間葉系幹細胞移植術	日本脊椎脊髄病学会		2157
既	352201	人工椎間板置換術の技術料改定	日本脊椎脊髄病学会		2162
既	352202	椎間板内酵素注入療法の技術料改定	日本脊椎脊髄病学会		2166
既	352203	画像等手術支援加算 患者適合型支援ガイドに脊椎手術を追加	日本脊椎脊髄病学会		2172
既	352204	超音波凝固切開装置等加算	日本脊椎脊髄病学会		2176
既	352205	内視鏡下椎弓形成術における複数椎間加算	日本脊椎脊髄病学会		2180
既	352206	通則14の追加:内視鏡下椎間板摘出(切除)術、内視鏡下椎弓切除術、内視鏡下椎弓形成術	日本脊椎脊髄病学会		2184
未	353101	立位全身骨撮影	日本側彎症学会		2188
未	353102	立位全身骨撮影(術前精密検査)	日本側彎症学会		2193
既	353201	脊椎側彎症手術の注に後彎症矯正の追加	日本側彎症学会		2198
既	353202	脊椎後方固定術(K142 2)における上位頸椎加算	日本側彎症学会		2202
未	354101	大腸局所切除術(腹腔鏡下・内視鏡併用)	日本大腸肛門病学会		2206
既	354201	在宅経肛門的自己洗腸指導管理料(C119:800点)の改正による「適用拡大」	日本大腸肛門病学会		2211
既	354202	自動縫合器加算(K716及びK716-2)に対する使用限度数(3個)の増量	日本大腸肛門病学会		2217
既	354203	人工肛門閉鎖術に対する良性疾患への適応拡大	日本大腸肛門病学会		2221
既	354204	腹腔鏡下人工肛門閉鎖術に対する良性疾患への適応拡大	日本大腸肛門病学会		2226

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
未	355101	内視鏡的乳頭切除術	日本胆道学会		2234
未	355102	胆管悪性腫瘍手術 3.肝外胆道切除術	日本胆道学会		2238
既	355201	胆管悪性腫瘍手術 3.膵頭十二指腸切除によるもの	日本胆道学会		2242
既	356201	神経縫合術に関する複数縫合加算 指(手、足)	日本手外科学会		2246
既	356202	神経縫合術に関する複数縫合加算 その他のもの	日本手外科学会		2250
既	356203	神経再生誘導術に関する複数縫合加算 指(手、足)	日本手外科学会		2254
既	356204	神経再生誘導術に関する複数縫合加算 その他のもの	日本手外科学会		2258
既	356205	複雑な屈筋腱縫合加算	日本手外科学会		2262
既	356206	観血的関節固定術・人工関節再置換術に関する、指に係る同一手術 野の範囲の明確化	日本手外科学会		2266
既	356207	複数手術に係る費用の特例ー骨・腱・神経・血管の手術に関する適 用範囲の改定	日本手外科学会		2270
既	357201	頭蓋内電極植込術「硬膜下電極によるもの」の項目設定の見直しと 増点	日本てんかん学会		2274
既	358201	経皮的体外循環補助装置設置術(カフ型)	日本透析医学会		2279
既	358202	経皮的体外循環補助装置設置術(短期型)	日本透析医学会		2283
未	359101	肝切除術(ロボット支援)	日本内視鏡外科学会		2287
未	359102	結腸悪性腫瘍手術(ロボット支援)	日本内視鏡外科学会		2292
未	359103	骨盤内臓全摘術(ロボット支援)	日本内視鏡外科学会		2296
未	359104	肝門部胆管悪性腫瘍手術(血行再建なし)(ロボット支援)	日本内視鏡外科学会		2300
既	359201	直腸切除・切断術(ロボット支援)	日本内視鏡外科学会		2305
既	359202	直腸切除・切断術(腹腔鏡下)	日本内視鏡外科学会		2310
既	359203	食道悪性腫瘍手術(頸部、胸部もしくは縦隔、腹部の操作によるも の)(ロボット支援)	日本内視鏡外科学会		2315
既	360201	脊髄誘発電位測定等加算(増点)	日本内分泌外科学会		2320
既	360202	脊髄誘発電位測定等加算(適応拡大)	日本内分泌外科学会		2323
既	360203	超音波凝固切開装置等加算	日本内分泌外科学会		2326

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
未	361101	対側乳房縮小・固定術(乳房再建・乳房部分切除後)	日本乳癌学会		2329
既	361201	超音波凝固切開装置等加算	日本乳癌学会		2334
既	361202	体腔液を用いたセルブロック法による病理組織標本に対する免疫染色(乳癌の追加)	日本乳癌学会		2339
未	362101	人工乳房抜去術	日本乳房オンコプラスチック サージャリー学会		2344
未	362102	乳房インプラント周囲漿液穿刺	日本乳房オンコプラスチック サージャリー学会		2348
既	362201	遺伝性乳癌卵巣癌症候群に対する予防的乳房切除の施設基準の要件変更	日本乳房オンコプラスチック サージャリー学会		2352
既	362202	ゲル充填人工乳房 併施の増点	日本乳房オンコプラスチック サージャリー学会		2356
既	362203	組織拡張器による再建手術(乳房一次再建)併施の増点	日本乳房オンコプラスチック サージャリー学会		2360
既	362204	造血器腫瘍細胞抗原検査のBIA-ALCLを疑った穿刺液への適応拡大	日本乳房オンコプラスチック サージャリー学会		2364
既	362205	予防的乳房切除術(遺伝性乳癌卵巣癌症候群(HBOC)増点	日本乳房オンコプラスチック サージャリー学会		2368
既	363201	分層植皮術MEEK植皮加算	日本熱傷学会		2372
未	364101	シャント再建術	日本脳神経外科学会		2377
未	364102	皮下髄液貯溜槽留置術	日本脳神経外科学会		2382
未	364103	画像等手術支援加算 術中MRIによるもの	日本脳神経外科学会		2387
既	364201	画像等手術支援加算 術前脳血管CT、特殊脳MRI等によるもの	日本脳神経外科学会		2391
既	364202	頭蓋頸椎移行部の減圧術(K149、K149-2)における脊髄誘発電位測定等加算	日本脳神経外科学会		2395
未	365101	脳動脈瘤コイル試験的留置術	日本脳神経血管内治療学会		2399
既	365201	脳動静脈奇形摘出前の前処置としての血管塞栓術	日本脳神経血管内治療学会		2403
既	365202	経皮的脳血栓回収術(経皮的頸動脈ステント留置術併用加算)	日本脳神経血管内治療学会		2407
未	366101	ハンナ型間質性膀胱炎手術(経尿道)	日本排尿機能学会		2411
未	366103	内圧尿流測定(プレッシャーフロースタディ)	日本排尿機能学会		2422
未	366104	在宅排尿管理指導料	日本排尿機能学会		2427
未	367101	核磁気共鳴画像-経直腸的超音波画像融合画像に基づいた前立腺生検	日本泌尿器科学会		2433

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
未	367102	プロスタグランジンE1陰茎海綿体注射テスト(PGE1テスト)	日本泌尿器科学会		2438
未	367103	尿管切石術(腹腔鏡下)	日本泌尿器科学会		2443
未	367104	腎盂切石術(腹腔鏡下)	日本泌尿器科学会		2448
既	367201	前立腺肥大症に対するツリウムレーザーをもちいた経尿道的前立腺蒸散術	日本泌尿器科学会		2453
既	367202	膀胱悪性腫瘍手術 経尿道的手術 (蛍光膀胱鏡利用のもの)	日本泌尿器科学会		2458
既	367203	前立腺針生検法	日本泌尿器科学会		2463
未	368101	腎悪性腫瘍手術(ロボット支援)	日本泌尿器内視鏡学会		2468
未	368102	尿管悪性腫瘍手術(ロボット支援)	日本泌尿器内視鏡学会		2473
未	368103	副腎腫瘍摘出術(ロボット支援)	日本泌尿器内視鏡学会		2478
未	368104	副腎腫瘍切除術・髄質腫瘍(褐色細胞腫)(ロボット支援)	日本泌尿器内視鏡学会		2483
既	368201	「K939 画像等手術支援加算 1 ナビゲーションによるもの(2,000点) 2 実物大臓器立体モデルによるもの(2,000点)」の腎部分切除術(K773、K773-2、K773-3、K773-4、K773-5、K769、K769-2、K769-3)への適応拡大	日本泌尿器内視鏡学会		2488
既	368202	「K939 画像等手術支援加算 1 ナビゲーションによるもの(2,000点) 2 実物大臓器立体モデルによるもの(2,000点)」の経皮的尿路結石除去術(K764)への適応拡大	日本泌尿器内視鏡学会		2493
未	369101	皮膚病像撮影料	日本皮膚科学会		2498
未	369102	爪甲処置(爪甲肥厚症、爪甲鉤彎症)	日本皮膚科学会		2502
既	369201	鶏眼、胼胝処置	日本皮膚科学会		2506
既	369202	皮膚科光線療法(2)長波紫外線又は中波紫外線療法(3)中波紫外線療法	日本皮膚科学会		2509
既	369203	皮膚科軟膏処置	日本皮膚科学会		2512
既	369204	パッチテスト	日本皮膚科学会		2515
既	369205	全身温熱性発汗試験	日本皮膚科学会		2519
未	370101	スリーブ状胃切除・バイパス術(腹腔鏡下)	日本肥満症治療学会		2523
既	370201	スリーブ状胃切除術(腹腔鏡下)(適応拡大について)	日本肥満症治療学会		2531
既	370202	スリーブ状胃切除術(腹腔鏡下)(施設基準緩和について)	日本肥満症治療学会		2535
既	370203	スリーブ状胃切除術(腹腔鏡下)(増点について)	日本肥満症治療学会		2539

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	370204	スリーブ状胃切除術(腹腔鏡下)(適応疾患の追加について)	日本肥満症治療学会		2543
既	372201	経皮的カテーテル心筋焼灼術(付加手技を伴う) (単独肺静脈隔離術および単独肺静脈隔離術を除くもの)	日本不整脈心電学会		2556
既	372202	「K598両心室ペースメーカー移植術」「K598-2両心室ペースメーカー交換術」「K599植込 型除細動器移植術」「K599-2植込型除細動器交換術」「K599-3両心室ペースメーカー機能付 き植込型除細動器移植術」「K599-4両心室ペースメーカー機能付き植込型除細動器交換術」 における特掲診療料の施設基準の改訂(様式61・様式62・様式63)	日本不整脈心電学会		2560
既	372203	ペースメーカー交換術	日本不整脈心電学会		2565
既	372204	不整脈手術 4左心耳閉鎖術 イ開胸手術によるもの	日本不整脈心電学会		2570
既	372205	両室ペースメーカー機能付き植込型除細動器交換術(経静脈電極)	日本不整脈心電学会		2574
既	372206	植込型除細動器交換術	日本不整脈心電学会		2578
既	372207	経静脈電極除去術(レーザーシース使用)	日本不整脈心電学会		2582
既	372208	両心室ペースメーカー交換術	日本不整脈心電学会		2587
未	373101	神経ブロック(パルス高周波法使用)	日本ペインクリニック学会		2591
既	373201	慢性疼痛に対する認知行動療法の適応拡大	日本ペインクリニック学会		2600
未	374101	ロボット支援下鼠径ヘルニア手術	日本ヘルニア学会		2608
未	374102	腹腔鏡下傍ストーマヘルニア手術	日本ヘルニア学会		2613
未	375101	麻酔後ケアユニット(PACU)加算	日本麻酔科学会		2618
未	376101	眼底直視下微小視野検査(片側)	日本網膜硝子体学会		2626
既	376201	眼底カメラ撮影 1通常の方法の場合の広角眼底撮影加算	日本網膜硝子体学会		2631
未	377101	緑内障指導管理料	日本緑内障学会		2636
未	377102	緑内障手術(流出路再建術)(眼内法)	日本緑内障学会		2641
未	377103	濾過胞再建術(needle法)	日本緑内障学会		2645
未	377104	角膜中央厚測定	日本緑内障学会		2649
既	377201	緑内障手術(濾過手術)	日本緑内障学会		2653
既	377202	アプラーション精密眼圧測定トノメーター	日本緑内障学会		2657
既	377203	水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術	日本緑内障学会		2661

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
未	378101	側方郭清(直腸癌)加算	日本臨床外科学会		2665
未	378102	手術困難肥満加算	日本臨床外科学会		2670
未	378103	低侵襲側方リンパ節郭清	日本臨床外科学会		2675
既	378201	腹腔鏡下胃癌手術(改正)	日本臨床外科学会		2680
既	378202	腹腔鏡下直腸脱手術(K742-2)メッシュ代の償還	日本臨床外科学会		2684
既	378203	腹腔鏡下虫垂切除術	日本臨床外科学会		2687
既	379201	自動縫合器加算 移植用腎採取術(腹腔鏡)	日本臨床腎移植学会		2697
未	380101	超音波ガイド下神経幹内注射	日本臨床整形外科学会		2702
未	380102	骨折観血的手術の透視加算	日本臨床整形外科学会		2706
未	380103	ギプス包帯管理	日本臨床整形外科学会		2710
未	380104	上腕以遠の伝達麻酔	日本臨床整形外科学会		2714
未	380105	大腿以遠の伝達麻酔	日本臨床整形外科学会		2718
既	380201	超音波骨折治療法の疲労骨折への適応拡大	日本臨床整形外科学会		2722
既	380202	小関節テーピング	日本臨床整形外科学会		2727
既	380203	絆創膏固定術を両側算定可とする	日本臨床整形外科学会		2731
既	380204	手掌、足底異物摘出術を手、足に適応拡大する	日本臨床整形外科学会		2735
既	380205	骨折非観血的整復術の複数算定	日本臨床整形外科学会		2739
既	380206	腱鞘内注射(増点)	日本臨床整形外科学会		2743
既	380207	腋窩神経ブロック、上肢伝達麻酔(増点)	日本臨床整形外科学会		2747
既	380208	トリガーポイント注射と神経ブロックの併算定	日本臨床整形外科学会		2751
未	381101	内視鏡下脳腫瘍摘出術	日本臨床脳神経外科学会		2755
未	381102	内視鏡下脳腫瘍生検術	日本臨床脳神経外科学会		2760
既	381201	バイパス併用脳動脈瘤手術	日本臨床脳神経外科学会		2765

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	381202	動脈血栓内膜摘出術(内頸動脈)	日本臨床脳神経外科学会		2770
既	381203	頭蓋内微小血管減圧術(責任血管;椎骨・脳底動脈)	日本臨床脳神経外科学会		2775
既	381204	画像等手術支援加算(K939をK154,K181に拡大)	日本臨床脳神経外科学会		2779
既	381205	画像等手術支援加算(K939をK181-6に拡大)	日本臨床脳神経外科学会		2784
既	381206	硬膜外自家血注入療法	日本臨床脳神経外科学会		2789
既	382201	皮膚・皮下腫瘍摘出術 / 鶏眼・胼胝切除術	日本レーザー医学会		2793
未	402101	顎関節症検査(顎関節・咀嚼筋検査)	日本顎関節学会		2798
既	402201	歯科口腔リハビリテーション料2	日本顎関節学会		2803
既	403201	広範囲顎骨支持型装置埋入手術における画像等手術支援加算	日本顎顔面インプラント学会		2808
既	403202	下顎無歯顎高度顎堤吸収患者への広範囲顎骨支持型装置埋入手術	日本顎顔面インプラント学会		2814
既	403203	広範囲顎骨支持型装置および広範囲顎骨支持型補綴における暫間装置および暫間補綴加算	日本顎顔面インプラント学会		2819
既	403204	広範囲顎骨支持型装置埋入手術・適応イ	日本顎顔面インプラント学会		2825
既	403205	広範囲顎骨支持型装置埋入手術・適応ニ	日本顎顔面インプラント学会		2830
既	403206	広範囲顎骨支持型補綴(増点について)	日本顎顔面インプラント学会		2835
既	404201	歯科口腔リハビリテーション料1項目2(算定制限の見直し)	日本顎顔面補綴学会		2840
既	404202	顎欠損症例への軟質材料による直接法有床義歯内面適合法の適用	日本顎顔面補綴学会		2844
既	404203	顎欠損患者への口腔機能管理料の適応拡大	日本顎顔面補綴学会		2848
既	404204	広範囲顎骨支持型補綴(適応症例とインプラント埋入部位の見直し)	日本顎顔面補綴学会		2852
既	404205	睡眠時無呼吸症候群に対する口腔内装置の調整	日本顎顔面補綴学会		2856
既	407201	上顎骨形成術ならびに下顎骨形成術における三次元シミュレーション	日本顎変形症学会		2864
既	407202	顎変形症患者を対象とした咀嚼能力検査	日本顎変形症学会		2869
既	407203	顎変形症患者を対象とした歯科口腔リハビリテーション	日本顎変形症学会		2874
既	407204	画像支援下(ナビゲーションによる)上顎骨形成術ならびに下顎骨形成術	日本顎変形症学会		2879

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	408201	厚生労働大臣が定める疾患に起因した咬合異常に係る適応症の拡大	日本矯正歯科学会		2884
既	408202	前歯・小臼歯3歯以上の永久歯萌出不全に起因した咬合異常(埋伏歯開窓術を必要とするものに限る)	日本矯正歯科学会		2888
未	409101	歯槽骨密度評価	日本口腔インプラント学会		2893
既	409201	歯周病の検査・処置・管理(歯科訪問診療における無菌顎症例のインプラント周囲炎への拡大)	日本口腔インプラント学会		2899
既	412202	口腔外科領域の周術期疼痛に対する三叉神経ブロック	日本口腔顔面痛学会		2909
未	413101	閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対する口腔内装置の歯科タイトレーション法	日本口腔外科学会		2914
既	413201	神経再生誘導術(即時)	日本口腔外科学会		2918
既	413202	口腔粘膜蛍光観察検査	日本口腔外科学会		2923
既	413203	上顎骨悪性腫瘍手術ならびに下顎骨悪性腫瘍手術における超音波切削機器加算	日本口腔外科学会		2928
既	413204	閉塞性睡眠時無呼吸症に対する顎顔面形態評価のための頭部側方X線規格撮影	日本口腔外科学会		2933
未	418101	咀嚼・食塊形成機能検査(内視鏡を含む)	日本口腔リハビリテーション学会		2938
未	421102	切削時感染予防処置加算	日本歯科医療管理学会		2947
既	421201	歯周病安定期治療(1)及び(2)に対する糖尿病患者加算の新設	日本歯科医療管理学会		2951
既	421203	歯科疾患管理料に対する糖尿病患者の総合的医療管理加算の増点	日本歯科医療管理学会		2959
既	421204	歯科衛生実地指導料への糖尿病患者加算の新設	日本歯科医療管理学会		2963
未	424101	前歯部CAD/CAM冠のコーティング	日本歯科審美学会		2967
未	424102	歯科用CAD/CAM装置を用いたファイバー補強高強度コンポジットレジンブリッジ	日本歯科審美学会		2972
既	424201	臼歯部テンポラリークラウン	日本歯科審美学会		2977
未	426101	顎骨脆弱度評価	日本歯科放射線学会		2987
未	426102	骨塩定量検査	日本歯科放射線学会		2992
未	426103	歯科部分パノラマ断層撮影	日本歯科放射線学会		2997
未	427101	CAD/CAMインレー修復に対する光学印象法	日本歯科保存学会		3001
未	427102	CAD/CAMインレー修復	日本歯科保存学会		3006

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	427201	NiTiロータリーファイルによる根管形成加算	日本歯科保存学会		3016
既	427202	重度要介護高齢者等に対する充填処置加算	日本歯科保存学会		3021
既	427204	唾液等飛沫防止対策ラバーダム防湿加算	日本歯科保存学会		3030
既	427205	歯科用合着・接着材料Ⅲ(仮着セメントを除く)の廃止	日本歯科保存学会		3035
既	427206	歯科充填用材料Ⅲの廃止	日本歯科保存学会		3040
既	428201	歯科麻酔管理料における長時間麻酔管理加算	日本歯科麻酔学会		3044
既	428202	静脈内鎮静法における麻酔困難患者加算	日本歯科麻酔学会		3049
既	428203	静脈内鎮静法における麻酔管理時間加算	日本歯科麻酔学会		3054
未	432101	口腔バイオフィルム検査	日本歯周病学会		3059
未	432102	慢性歯周炎患者の禁煙指導	日本歯周病学会		3063
既	432202	歯周ポケット搔爬	日本歯周病学会		3072
既	433201	歯科用3次元エックス線断層撮影の撮影要件に根管形態の明記	日本歯内療法学会		3075
既	436201	小児口腔機能管理料	日本小児歯科学会		3080
既	436202	小児の舌圧検査	日本小児歯科学会		3085
既	436204	小児保隙装置	日本小児歯科学会		3095
未	440102	顎堤吸収が高度に進行した下顎総義歯患者へのデンチャースペース 検査	日本補綴歯科学会		3105
未	440103	金属アレルギー患者へのジルコニアによる前歯部CAD/CAMブリッジ	日本補綴歯科学会		3109
未	440104	ポリエーテルエーテルケトン(PEEK)による大臼歯歯冠修復物	日本補綴歯科学会		3114
未	440105	異常絞扼反射患者に対する口腔内装置製作のための光学印象法	日本補綴歯科学会		3119
未	440106	インフォームドコンセントへの口腔内スキャン検査の応用	日本補綴歯科学会		3124
既	440201	チタンおよびチタン合金による前歯部レジン前装金属冠	日本補綴歯科学会		3129
既	440202	有床義歯咀嚼機能検査の実施期間の延長	日本補綴歯科学会		3135
既	440203	即時義歯の仮床試適	日本補綴歯科学会		3140

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	440204	有床義歯咀嚼機能検査の適応症例の拡大	日本補綴歯科学会		3144
既	442201	液状化検体細胞診(Liquid based cytology: LBC)の算定及び加算の見直し	日本臨床口腔病理学会		3149
既	443201	糖尿病罹患者の歯科治療に係る指導管理	日本臨床歯周病学会		3154
既	444201	光学式う蝕検出検査	日本レーザー歯学会		3160
既	444202	レーザー機器加算	日本レーザー歯学会		3165
未	445101	口腔不潔度測定	日本老年歯科医学会		3170
未	445103	口腔健康管理地域連携クリティカルパス(地域連携歯科診療計画書)	日本老年歯科医学会		3180
既	445201	口腔機能包括検査	日本老年歯科医学会		3186
既	445202	口腔機能低下症における口腔不潔検査	日本老年歯科医学会		3191
既	445203	口腔内止血処置(抜歯後出血処置を除く)	日本老年歯科医学会		3196
既	501201	特定薬剤副作用評価加算	日本薬学会		3201
既	501202	特定薬剤治療管理料1	日本薬学会		3206
既	501203	無菌製剤処理料1	日本薬学会		3211
既	501204	ポジトロン断層撮影及びポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影、ポジトロン断層・磁気共鳴コンピューター断層複合撮影、乳房用ポジトロン断層撮影	日本薬学会		3216
未	601101	がん患者妊孕性相談指導料	日本緩和医療学会		3221
既	602201	がん患者指導管理料口における情報通信機器を用いた遠隔面談への適応拡大	日本がん看護学会		3229
未	604101	心不全再入院予防指導管理料	日本循環器看護学会		3251
既	605201	乳腺炎重症化予防ケア・指導料	日本助産学会		3261
既	606201	ストーマ処置(1日につき) イ.単純なもの、ロ.複雑なもの	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会		3266
未	607101	一般不妊治療指導管理料	日本生殖看護学会	234101と重複。	3278
未	610101	地域連携褥瘡重症化予防管理料Ⅰ・Ⅱ	日本創傷・オストミー・失禁管理学会		3291
既	610201	在宅患者訪問看護・指導料3算定要件の変更：ICTIによる在宅患者遠隔支援看護指導の算定拡大	日本創傷・オストミー・失禁管理学会		3296
既	610202	排尿自立支援加算・外来排尿自立指導料(既記載)算定要件拡大と「排泄自立支援加算・外来排泄自立指導料」への名称変更	日本創傷・オストミー・失禁管理学会		3301

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
未	611101	インスリン製剤使用糖尿病患者に対する遠隔モニタリング	日本糖尿病教育・看護学会		3306
未	612101	脳卒中再発・重症化予防指導料(仮称)	日本ニューロサイエンス看護学会		3311
未	701101	頭皮冷却法	日本乳癌学会		3324
既	701201	D409-2 センチネルリンパ節生検(片側)	日本乳癌学会		3328
未	702101	ポジトロン断層撮影(アミロイドイメージング)	日本認知症学会		3333
未	702102	脳脊髄液アミロイドβアッセイ	日本認知症学会		3339
未	702103	血中アミロイドβ関連ペプチドアッセイ	日本認知症学会		3344
未	703102	時間外緊急遠隔診療料	日本脳神経外科学会		3354
未	704101	急性期脳梗塞における灌流画像解析	日本脳卒中学会		3363
未	704103	超急性期抗凝固薬中和加算	日本脳卒中学会		3372
既	704201	遠隔連携診療料(急性期脳卒中)	日本脳卒中学会		3376
既	704202	経頭蓋ドプラ装置による脳動脈血流速度連続測定	日本脳卒中学会		3381
既	704203	7日以上長時間心電図データレコーダ解析	日本脳卒中学会		3386
既	705203	(肺)悪性腫瘍遺伝子検査	日本肺癌学会		3401
既	705204	(肺)免疫染色(免疫抗体法)病理組織標本作製 6 ALK融合タンパク	日本肺癌学会		3406
既	705205	(肺)PD-L1タンパク免疫染色(免疫抗体法)病理組織標本作製	日本肺癌学会		3412
既	706201	電磁波温熱療法	日本ハイパーサーミア学会		3417
未	707101	前立腺癌監視療法管理料	日本泌尿器科学会		3422
未	707102	前立腺肥大症および過活動膀胱の特定疾患療養管理料への規定	日本泌尿器科学会		3427
未	707103	特定薬剤治療管理料対象薬として「アキシチニブ」を追加	日本泌尿器科学会		3432
未	707104	特定薬剤治療管理料対象薬として「パゾパニブ」を追加	日本泌尿器科学会		3436
既	707201	「B001-9 外来栄養食事指導料」の再発性尿路結石への適応拡大	日本泌尿器科学会		3445
既	708201	排泄物、滲出物又は分泌物の細菌顕微鏡検査	日本皮膚科学会		3450

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	708202	ダーモスコピー	日本皮膚科学会		3455
既	708203	リンパ球刺激試験(LST)	日本皮膚科学会		3460
未	709101	内臓脂肪量測定(腹部CT法)	日本肥満学会		3465
未	709102	「肥満症」病名による生活習慣病管理料の算定	日本肥満学会		3470
未	712101	連携病理診断診療情報提供料	日本病理学会		3475
未	712102	病理診断デジタル化加算	日本病理学会		3480
既	712201	病理診断料	日本病理学会		3485
既	712202	施設基準通知 第84の3 100分の80の廃止	日本病理学会		3489
既	712203	連携病理診断の体制強化 第84の3 施設基準の見直し	日本病理学会		3494
既	712205	がんゲノムプロファイリング検査のための病理組織標本作製等	日本病理学会		3504
既	712206	センチネルリンパ節生検	日本病理学会	701201と重複。	3509
既	712207	病理診断管理加算	日本病理学会		3514
未	713101	GAD-7およびPHQ-9日本語版	日本不安症学会		3519
未	713102	M.I.N.I.精神疾患簡易構造化面接法 日本語版	日本不安症学会		3523
未	713103	自己記入式YALE-BROWN 強迫観念・強迫行為評価スケール(Y-BOCS)	日本不安症学会		3527
未	713104	外来認知行動指導料	日本不安症学会		3531
未	713105	オンライン認知行動療法	日本不安症学会		3536
既	713201	認知療法・認知行動療法	日本不安症学会		3540
未	715101	心臓ペースメーカー指導管理料 遠隔モニタリング加算(植込型心電図の場合)	日本不整脈心電学会		3545
未	715103	カテコラミン誘発多形性心室頻拍(CPVT)遺伝子診断料	日本不整脈心電学会		3555
未	715104	カテーテルアブレーション遠隔支援システム	日本不整脈心電学会		3560
既	715201	心房細動患者に合併した睡眠時無呼吸患者に対する在宅持続陽圧呼吸療法適応拡大	日本不整脈心電学会		3564
既	715202	心臓ペースメーカー指導管理料 遠隔モニタリング加算(着用型自動除細動器による場合)	日本不整脈心電学会		3569

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	715203	植込型除細動器移植術 皮下植込型リードを用いるもの	日本不整脈心電学会		3574
既	715204	植込み型除細動器、両室ペーシング機能付き植込み型除細動器 指 導管理料増設	日本不整脈心電学会		3579
既	715205	経静脈電極拔去術 レーザーシースを用いないもの	日本不整脈心電学会		3584
既	715206	胸腔鏡下交感神経節切除術	日本不整脈心電学会		3589
既	715207	植込み型除細動器一次予防 適応基準通知	日本不整脈心電学会		3594
未	716101	下肢創傷処置	日本フットケア・足病医学会		3599
未	716102	下肢創傷処置管理加算	日本フットケア・足病医学会		3604
既	716201	運動器リハビリテーション料の対象疾患への糖尿病足病変の追記	日本フットケア・足病医学会		3609
既	716202	遠隔連携診療料の対象疾患への下肢末梢動脈疾患の追記	日本フットケア・足病医学会		3614
未	718101	ヘリコバクターピロリ菌の抗菌薬感受性試験	日本ヘリコバクター学会		3619
未	718103	血清ペプシノゲンによるヘリコバクターピロリ除菌判定	日本ヘリコバクター学会		3628
未	718104	血清ペプシノゲンによる胃炎診断	日本ヘリコバクター学会		3633
既	718201	胃がん家族歴を有する若年者における非侵襲的ヘリコバクター・ピロ リ(ピロリ菌)検査	日本ヘリコバクター学会		3638
既	718202	内視鏡未施行者に対する非侵襲的ヘリコバクター・ピロリ検査	日本ヘリコバクター学会		3643
未	719102	Intrafractional IGRT加算	日本放射線腫瘍学会		3652
未	719103	画像誘導粒子線治療加算	日本放射線腫瘍学会		3657
未	719104	粒子線治療における呼吸性移動対策加算	日本放射線腫瘍学会		3662
未	719105	即時適応放射線治療加算	日本放射線腫瘍学会		3667
未	719106	AIを用いた放射線治療計画	日本放射線腫瘍学会		3673
未	719107	画像融合放射線治療計画加算(A:剛体、B:非剛体)	日本放射線腫瘍学会		3678
未	719108	治療管理料における呼吸性移動対策加算	日本放射線腫瘍学会		3683
未	719110	緊急時放射線治療加算	日本放射線腫瘍学会		3693
既	719201	「1回線量増加加算」の増点	日本放射線腫瘍学会		3698

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	719202	外来放射線治療診療料の算定要件の見直しと増点 (医師の要件(放射線治療経験5年以上)の緩和)	日本放射線腫瘍学会		3703
既	719203	陽子線治療の適応拡大	日本放射線腫瘍学会		3708
既	719204	重粒子線治療の適応拡大	日本放射線腫瘍学会		3713
既	719205	婦人科がん腔内照射管理料の増点と毎回算定 「M000 放射線治療管理料 2 腔内照射を行った場合」	日本放射線腫瘍学会		3718
既	719206	組織内照射料の増点「M004 密封小線源治療 3 組織内照射 □ 高 線量率イリジウム照射を行った場合 又は新型コバルト小線源治療装置を用いた場合」	日本放射線腫瘍学会		3723
既	719208	強度変調放射線(intensity-modulated radiation therapy:IMRT)の算 定方法の見直し	日本放射線腫瘍学会		3734
既	719210	画像誘導密封小線源治療加算の適応拡大	日本放射線腫瘍学会		3744
既	719211	「直線加速器による定位放射線治療」と「体外照射」の同時算定	日本放射線腫瘍学会		3749
既	719213	画像誘導放射線治療(体表面の位置情報によるもの)の増点	日本放射線腫瘍学会		3759
既	719214	呼吸性移動対策加算の適応拡大	日本放射線腫瘍学会		3764
既	719215	頭頸部固定具の適応疾患に良性疾患を追加	日本放射線腫瘍学会		3769
既	719217	医療機器安全管理料2の見直し(専任から専従へ、対象に小線源治 療も追加)	日本放射線腫瘍学会		3779
既	719218	強度変調放射線治療(intensity-modulated radiation therapy:IMRT) の施設基準の見直し	日本放射線腫瘍学会		3784
既	719219	サイバーナイフによる三叉神経痛治療	日本放射線腫瘍学会		3789
既	719223	耐用期間を過ぎた放射線治療装置による高精度照射の減点	日本放射線腫瘍学会		3809
未	720101	下肢静脈超音波検査画像診断料	日本脈管学会		3814
未	721102	血液製剤院内分割加算	日本輸血・細胞治療学会		3823
未	721104	輸血管理料Ⅲ	日本輸血・細胞治療学会		3832
未	721105	輸血検査自動機器加算	日本輸血・細胞治療学会		3837
未	721106	輸血用血液製剤の適正温度管理加算料	日本輸血・細胞治療学会		3842
既	721201	輸血適正使用加算:基準変更 血漿交換使用分の新鮮凍結血漿全量の除外	日本輸血・細胞治療学会		3847
未	723101	関節液検査	日本リウマチ学会		3852
既	723201	顕微鏡的多発血管炎、多発血管炎性肉芽腫症に対するリツキシマブ の外来化学療法加算2	日本リウマチ学会		3857

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	723202	治療薬変更時の抗シトルリン化ペプチド抗体(抗CCP抗体)の複数回測定	日本リウマチ学会		3862
既	723204	全身性エリテマトーデス(SLE)疑いの患者での抗核抗体と抗DNA抗体の同時測定	日本リウマチ学会		3872
未	724101	生活期包括的リハビリテーション指導料	日本リハビリテーション医学会		3877
未	724102	指定感染症患者リハビリテーション加算	日本リハビリテーション医学会		3882
未	724103	指定感染症患者摂食機能療法加算	日本リハビリテーション医学会		3886
未	724104	高次脳機能障害包括管理料	日本リハビリテーション医学会		3890
既	724201	リハビリテーション総合計画評価料における運動量増加機器加算	日本リハビリテーション医学会		3894
既	724202	がん患者リハビリテーション料	日本リハビリテーション医学会		3899
既	724205	神経ブロック(ボツリヌス毒素使用)	日本リハビリテーション医学会	259201と重複。	3912
既	725201	血清セレン測定(検査 D007 血液化学検査)	日本臨床栄養学会		3917
未	726101	不規則抗体同定検査	日本臨床検査医学会		3922
未	726102	関節液検査	日本臨床検査医学会	723101と重複。	3926
既	726201	細菌培養同定検査(消化管からの検体)	日本臨床検査医学会		3930
既	726202	血液採取・静脈	日本臨床検査医学会		3935
既	726203	結核菌群核酸検出	日本臨床検査医学会		3940
既	726204	抗酸菌核酸同定	日本臨床検査医学会		3945
既	726205	マイコバクテリウム・アビウム及びイントラセルラー(MAC)核酸検出	日本臨床検査医学会		3949
既	726206	細菌培養同定検査(その他の部位からの検体)	日本臨床検査医学会		3953
既	726207	細菌培養同定検査(口腔・気道又は呼吸器からの検体)	日本臨床検査医学会		3958
既	726208	細菌培養同定検査(泌尿器又は生殖器からの検体)	日本臨床検査医学会		3963
既	726209	細菌培養同定検査:血液および穿刺液	日本臨床検査医学会		3967
既	726210	細菌薬剤感受性検査1菌種	日本臨床検査医学会		3972
既	726211	細菌薬剤感受性検査2菌種	日本臨床検査医学会		3976

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	726212	細菌薬剤感受性検査3菌種以上	日本臨床検査医学会		3980
既	726213	抗酸菌分離培養(液体培地法)	日本臨床検査医学会		3984
既	726214	抗酸菌分離培養(それ以外のもの)	日本臨床検査医学会		3988
既	726215	抗酸菌薬剤感受性検査(培地数に関係なく)	日本臨床検査医学会		3993
既	726216	迅速微生物核酸同定・定量検査加算	日本臨床検査医学会		3998
既	726217	細菌培養同定検査・嫌気性加算	日本臨床検査医学会		4002
既	726218	排泄物、滲出物又は分泌物の細菌顕微鏡検査 集菌塗抹法加算	日本臨床検査医学会		4007
既	726219	排泄物、滲出物又は分泌物の細菌顕微鏡検査 その他のもの	日本臨床検査医学会		4011
既	726220	クロストリジオイデス・ディフィシル抗原定性	日本臨床検査医学会		4016
既	726221	診療情報提供料(I)・検査・画像情報提供加算	日本臨床検査医学会		4020
既	726222	国際標準検査管理加算	日本臨床検査医学会		4024
既	726223	がんゲノムプロファイリング	日本臨床検査医学会		4028
既	726224	ヘモグロビンA1Cの分類見直し	日本臨床検査医学会		4032
既	726225	血小板凝集能	日本臨床検査医学会		4036
既	726226	骨髄像(検鏡法)・特殊染色加算	日本臨床検査医学会		4040
既	726227	末梢血液像(検鏡法)・特殊染色加算	日本臨床検査医学会		4044
既	726228	スパイログラフィー等検査 肺気量分画測定(安静換気量測定及び最大換気量測定を含む。)	日本臨床検査医学会		4048
既	726229	スパイログラフィー等検査 フローボリュームカーブ(強制呼出曲線を含む。)	日本臨床検査医学会		4052
既	726230	スパイログラフィー等検査 機能的残気量測定	日本臨床検査医学会		4056
既	726231	肺胞機能検査 肺拡散能力検査	日本臨床検査医学会		4060
既	726232	膀胱がん関連遺伝子検査	日本臨床検査医学会		4064
既	726233	HBVコア関連抗原(HBcrAg)	日本臨床検査医学会		4069
既	727201	鼻腔・咽頭拭い液採取	日本臨床検査専門医会		4073

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
未	728102	婦人科子宮頸部細胞診自動判定支援加算	日本臨床細胞学会		4082
未	728103	細胞診精度管理料	日本臨床細胞学会		4087
未	728104	国際標準病理診断管理加算	日本臨床細胞学会		4091
既	728201	細胞診断料の見直し(婦人科細胞診への適用)	日本臨床細胞学会		4095
既	728202	迅速細胞診(検査中の場合)、適応疾患の拡大	日本臨床細胞学会		4100
既	728203	免疫染色、細胞診標本への適用拡大	日本臨床細胞学会		4105
既	728204	液状化検体細胞診加算の見直し	日本臨床細胞学会		4109
既	728205	迅速細胞診(検査中の場合)、乳腺、甲状腺への適用拡大	日本臨床細胞学会		4113
未	729101	閉鎖式接続器具を用いた抗悪性腫瘍剤投与	日本臨床腫瘍学会		4118
未	729102	特定薬剤治療管理料対象薬として「フルオロウラシル(5-FU)注射液」を追加	日本臨床腫瘍学会		4122
既	729201	がんゲノムプロファイリング検査	日本臨床腫瘍学会		4127
既	729202	無菌調製処理料	日本臨床腫瘍学会		4133
既	729203	UDPグルクロン酸転移酵素遺伝子多型	日本臨床腫瘍学会		4137
未	730101	統合失調症MMN検査	日本臨床神経生理学会		4142
未	730102	ICUにおける持続脳波モニタリング	日本臨床神経生理学会		4146
未	730103	皮膚コンダクタンス計測	日本臨床神経生理学会		4150
既	730201	誘発筋電図(神経伝導検査を含む)	日本臨床神経生理学会		4155
既	732201	外来リハビリテーションでの初期加算、早期加算の適応疾患の拡大	日本臨床整形外科学会		4160
既	732203	骨粗鬆症における骨代謝マーカー測定要件の見直し	日本臨床整形外科学会		4168
既	733201	処方箋料	日本臨床内科医会		4180
既	733202	処方料	日本臨床内科医会		4184
既	735201	染色体検査	日本リンパ網内系学会		4188
既	735202	在宅自己注射指導管理料加算のがん薬物療法実施中のG-CSF製剤に対する適応拡大	日本リンパ網内系学会		4193

1-① 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出された技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象となるもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
未	736102	ABC認知症スケール	日本老年医学会		4203

1-①-i 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出があった技術のうち、
先進医療会議において科学的根拠等に基づく評価が行われる予定の技術に係るもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	先進医療としての 現時点での取扱い		
				告示番号		提案書の ページ
既	276203	重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス(LDL-A)療法	日本腎臓学会	A	14	LDLアフェレシス療法 824
未	283101	絨毛染色体検査	日本生殖医学会	A	25	流産検体を用いた染色体検査 924
未	328101	子宮腺筋症病巣除去術	日本産婦人科手術学会	A	1	高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術 1699
未	367101	核磁気共鳴画像-経直腸的超音波画像融合画像に基づいた前立腺生検	日本泌尿器科学会	A	17	MRI撮影及び超音波検査融合画像に基づく前立腺針生検法 2433
未	370101	スリーブ状胃切除・バイパス術(腹腔鏡下)	日本肥満症治療学会	A	19	腹腔鏡下スリーブ状胃切除術及び十二指腸空腸バイパス術 2523
既	719203	陽子線治療の適応拡大	日本放射線腫瘍学会	A	2	陽子線治療 3708
既	719204	重粒子線治療の適応拡大	日本放射線腫瘍学会	A	4	重粒子線治療 3713

1-② 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出のあった技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象にならないもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	201201	抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎に伴う急速進行性間質性肺炎に対する血漿交換療法	日本アフェシス学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	1
既	204205	遠隔画像診断管理加算3の廃止	日本医学放射線学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	70
既	206201	抗HLA抗体検査(スクリーニング・同定)	日本移植学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	75
未	208101	遺伝カウンセリングの適応拡大	日本遺伝カウンセリング学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	80
未	214103	第12部 放射線治療 薬剤料の節立て	日本核医学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	123
既	214201	「E101-2 ポジトロン断層撮影」及び「E101-3 ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影」 不明熱の診断	日本核医学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	128
未	221101	ミトコンドリア遺伝子検査: G3460A、G11778A、T14484C (Invader法による)	日本眼科学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	188
既	224205	赤血球・好中球表面抗原検査	日本血液学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	217
未	227101	随時尿ナトリウム、クレアチニン測定に基づく推定1日食塩摂取量を指標とした減塩指導	日本高血圧学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	232
未	229101	血清VEGF-D濃度の測定	日本呼吸器学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	246
未	229105	抗Granulocyte Macrophage Colony-Stimulating Factor (GM-CSF) 抗体濃度測定	日本呼吸器学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	260
既	229204	百日咳の早期診断法	日本呼吸器学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	281
既	229205	特発性肺線維症の急性増悪に対する吸着式血液浄化法	日本呼吸器学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	286
既	229206	在宅酸素療法指導管理料の算定要件変更	日本呼吸器学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	291
未	231103	在宅医療機器安全管理指導料	日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	307
既	231201	呼吸器リハビリテーション料(増点)	日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	311
未	235101	遠隔分娩監視装置によるハイリスク妊婦管理料	日本産婦人科医会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	326
既	236201	在宅患者訪問診療料・歯科訪問診療料の「同一建物居住者」の人数による減額の見直し	日本在宅医療連合学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	348
既	236202	看取り介護加算(Ⅱ)と在宅患者訪問診療料の看取り加算の併算定の制限撤廃	日本在宅医療連合学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	353
既	236204	ポリウレタンフィルムおよびポリウレタンフォームの褥瘡予防の適応拡大	日本在宅医療連合学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	363
既	236208	強化型在宅療養支援診療所のグループ内の訪問診療の実績評価	日本在宅医療連合学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	383

1-② 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出のあった技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象にならないもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	244201	小児科外来診療料	日本小児科医会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	433
既	244202	小児かかりつけ診療料	日本小児科医会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	438
未	245101	成人移行支援連携指導料1, 2	日本小児科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	443
未	246101	殺菌能検査	日本小児感染症学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	453
未	250103	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症のスクリーニング検査	日本小児神経学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	497
既	250201	小児科療養指導料	日本小児神経学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	502
既	250203	診療情報提供料(I)	日本小児神経学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	511
未	251101	要支援児童指導管理料(外来) 要支援児童指導管理料(入院)	日本小児心身医学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	516
既	253202	腎代替療法指導管理料	日本小児腎臓病学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	530
未	258101	血清コレステロール測定(血液)	日本神経学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	588
未	258104	難治性片頭痛・三叉神経自律神経性頭痛指導料	日本神経学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	603
既	261203	四肢の血管拡張術・血栓除去術	日本心血管インターベンション治療学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	672
未	267101	末期心不全患者への訪問看護の医療保険適応	日本心不全学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	737
未	270101	通院・在宅精神療法 児童思春期精神科共同指導加算	日本児童青年精神医学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	752
未	272101	心筋脂肪酸代謝シンチグラフィによる後期像撮影	日本循環器学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	799
未	274101	ホルモン補充療法(HRT)管理料	日本女性医学学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	804
既	276201	薬物治療抵抗性・進行性原発性ネフローゼ症候群に対するLDLアフェレシス療法	日本腎臓学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	814
未	278101	リンチ症候群診断目的の遺伝学的検査	日本人類遺伝学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	834
未	278102	遺伝子パネルによる難病等の遺伝学的検査	日本人類遺伝学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	838
既	278202	遺伝学的検査の適用拡大	日本人類遺伝学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	847

1-② 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出のあった技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象にならないもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	278203	遺伝学的検査(遺伝性腫瘍)	日本人類遺伝学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	852
未	280102	アクチグラフ	日本睡眠学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	881
既	281203	外来診療における慢性頭痛性疾患の生活指導, 薬物療法の療養管理料	日本頭痛学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	910
既	284206	精神科訪問看護・指導料【1-A 算定要件の拡大(適応疾患の拡大)】	日本精神科病院協会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	968
既	284207	医療保護入院等診療料	日本精神科病院協会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	972
既	284210	精神科訪問看護・指導料	日本精神科病院協会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	986
未	285105	精神科包括的支援マネジメント料	日本精神神経学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1017
未	285106	DPCの医療機能評価係数Ⅱで精神科リエゾンチーム加算の存在を評価する仕組みを組み入れること	日本精神神経学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1022
既	285203	ハイリスク妊産婦連携指導料1,2	日本精神神経学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1037
未	291101	HHV-6 DNA定量検査	日本造血・免疫細胞療法学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	1090
未	291103	移植後キメリズム解析 STR法	日本造血・免疫細胞療法学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	1099
未	294101	てんかん紹介料連携加算	日本てんかん学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1127
未	296101	周術期血糖管理料	日本糖尿病学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1171
未	298101	ステロール分画	日本動脈硬化学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	1183
未	299101	注射処方料	日本内科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1197
未	299102	人工呼吸器装着時意思決定支援管理料	日本内科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1203
未	301102	造影マンモグラフィ	日本医学放射線学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	1212
未	305101	運動器リハビリテーション(休日)	日本運動器科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1248
未	305102	再診時他医のフィルムのコンピューター断層診断料	日本運動器科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1252
既	305201	小児運動器疾患指導管理料(適応年齢の引き上げ)	日本運動器科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1268
既	305205	特定疾患療養管理料の適応拡大	日本運動器科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1284

1-② 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出のあった技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象にならないもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	305206	入院患者の他医療機関受診(通則の変更)	日本運動器科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1288
既	305207	骨密度測定時の外来管理料加算	日本運動器科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1292
既	307201	PET検査、PET/CT検査、PET/MRI検査の画像検査技術	日本核医学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1304
既	310202	診療情報提供料(Ⅲ)算定要件の緩和	日本眼科医会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1360
既	310203	短期滞在手術等基本料3と無関係な検査の承認	日本眼科医会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1364
既	310206	短期滞在手術等基本料3の改正	日本眼科医会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1376
未	314102	病院救急自動車搬送料	日本救急医学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1445
未	314103	入院時重症患者対応加算	日本救急医学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1449
既	314202	経皮的体温調節療法適応条件の拡大(低体温に対する加温)	日本救急医学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	1461
既	314204	早期栄養介入管理加算	日本救急医学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1470
未	316104	自家皮膚移植術(細胞)(RECELL)	日本形成外科学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	1493
既	316203	局所陰圧閉鎖療法適応拡大(植皮)	日本形成外科学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	1506
既	316205	術中血管等描出撮影加算の適応拡大	日本形成外科学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	1515
未	318101	術後回復促進加算	日本外科代謝栄養学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1544
未	318102	腸管不全治療(腸管リハビリテーション)マネジメント加算	日本外科代謝栄養学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1549
既	318201	「早期栄養介入管理加算」の要件の変更	日本外科代謝栄養学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1554
既	318202	重症腸管不全治療患者における特殊管理加算の引き上げ	日本外科代謝栄養学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1557
既	318203	小児重症腸管不全治療患者における特殊管理加算の引き上げ	日本外科代謝栄養学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1562
未	323102	気管支鏡下術前肺マーキング	日本呼吸器内視鏡学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	1624
未	338103	処置の通則の新設(乳幼児処置加算)	日本小児外科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1871
未	338104	処置の通則の新設(新生児処置加算)	日本小児外科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1875
既	338202	摘便100点に対する新生児加算、乳幼児加算の要望	日本小児外科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1883
既	338203	経鼻栄養・薬剤投与用チューブ挿入術180点に対する新生児加算、乳幼児加算の要望	日本小児外科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1887

1-② 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出のあった技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象にならないもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
既	338204	経鼻栄養・薬剤投与用カテーテル交換法200点に対する新生児加算、乳幼児加算の要望	日本小児外科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1891
既	338206	イレウス用ロングチューブ挿入法730点に対する新生児加算、乳幼児加算の要望	日本小児外科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1899
既	338207	腸内ガス排気処置(開腹手術後)45点に対する新生児加算、乳幼児加算の要望	日本小児外科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1903
未	340102	四肢リンパ浮腫診断・治療のためのICGによる近赤外線リンパ管・リンパ節造影	日本静脈学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	1940
既	340202	四肢血管拡張術	日本静脈学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	1949
既	340204	静脈圧迫処置(療養費支給)	日本静脈学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1958
未	341102	重度褥瘡栄養管理加算	日本褥瘡学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	1968
既	341202	局所陰圧閉鎖処置の適用範囲に植皮皮膚の生着を追加	日本褥瘡学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	1983
既	354205	自動吻合器加算(K732 2イ及びK732-2)の適用拡大	日本大腸肛門病学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	2230
未	366102	脂肪組織由来再生(幹)細胞採取・経尿道的移植術	日本排尿機能学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	2416
未	370102	減量・代謝改善手術周術期管理加算	日本肥満症治療学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	2527
未	371101	センチネルリンパ節生検術(子宮悪性腫瘍手術)	日本婦人科腫瘍学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	2547
未	371102	センチネルリンパ節生検術(女子外性器悪性腫瘍)	日本婦人科腫瘍学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	2551
未	373102	慢性疼痛に対する集学的治療	日本ペインクリニック学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	2596
既	373202	緩和ケア病棟入院中の患者に対する神経ブロックの包括対象外化	日本ペインクリニック学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	2604
未	375102	空気予防策が必要な感染症に対する麻酔管理加算	日本麻酔科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	2622
既	378204	医師事務作業補助体制加算	日本臨床外科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	2691
既	378205	診療録管理体制加算	日本臨床外科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	2694
未	407101	上顎骨形成術ならびに下顎骨形成術におけるCAD/CAMサージカルガイドプレート	日本顎変形症学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	2860
既	412201	三叉神経ニューロパチーに対する近赤外線レーザー機器加算	日本口腔顔面痛学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	2904
未	421101	う蝕重症化予防治療	日本歯科医療管理学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	2943
既	421202	歯髄保護処置の点数引き上げ及び歯髄保護処置実施時の歯科疾患管理料の加算新設	日本歯科医療管理学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	2955
既	424202	器械測色法による色調採得検査	日本歯科審美学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	2982

1-② 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出のあった技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象にならないもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
未	427103	う蝕リスク検査	日本歯科保存学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	3011
既	427203	抜髄(抜直)	日本歯科保存学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3026
既	432201	P処(糖尿病関連歯周炎)	日本歯周病学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3068
既	436203	エナメル質初期う蝕管理加算の施設基準の見直し	日本小児歯科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3090
未	440101	接着性レジンセメントを用いた人工歯による欠損補綴処置	日本補綴歯科学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	3100
未	445102	歯科オンライン診療	日本老年歯科医学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3175
既	601201	がん患者指導管理料口	日本緩和医療学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3225
既	602202	がん患者指導管理料イにおける算定回数制限の緩和	日本がん看護学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3233
既	602203	がん患者指導管理料イまたは口における外来高齢患者加算	日本がん看護学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3237
既	603201	在宅酸素療法指導管理料 遠隔モニタリング加算の増点と回数制限の緩和	日本在宅ケア学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3242
既	603202	在宅酸素療法指導管理料 遠隔モニタリング加算適用疾患の拡大	日本在宅ケア学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3246
既	604201	在宅患者訪問看護・指導料3	日本循環器看護学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3256
既	606202	情報通信機器を用いた在宅療養指導料	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3270
既	606203	病診連携による外来排尿自立指導料	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3274
未	608101	足病変をもつリスクの高い高齢者へのフットケア指導料(新設)	日本赤十字看護学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3282
未	609101	アドバンス・ケア・プランニング(ACP)支援管理料	日本専門看護師協議会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3286
既	613201	糖尿病合併症管理料の算定対象拡大	日本フットケア・足病医学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3316
既	613202	糖尿病合併症管理料の算定料増点	日本フットケア・足病医学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3320
未	703101	悪性腫瘍組織検査 IDH1/2遺伝子変異	日本脳神経外科学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	3349
未	703103	髄液中胎盤性アルカリフォスファターゼ(PLAP)	日本脳神経外科学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	3359
未	704102	脳卒中ケアユニットにおける休日リハビリテーション加算	日本脳卒中学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3367
既	705201	悪性腫瘍組織検査(悪性腫瘍遺伝子検査): オンコマインDx Target Test マルチ CDxシステムへの「METエクソン14スキッピング検査」項目の追加	日本肺癌学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	3391
既	705202	胸水中のヒアルロン酸濃度の測定	日本肺癌学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	3396

1-② 学会等から医療技術評価分科会に提案書の提出のあった技術のうち、
医療技術評価分科会における評価の対象にならないもの

未・既 区分	整理番号	申請技術名	申請団体名	備考	提案書の ページ
未	707105	尿中クエン酸濃度	日本泌尿器科学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	3440
既	712204	悪性腫瘍病理組織標本加算	日本病理学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3499
未	715102	心臓ペースメーカー指導管理料(植込型心電図の場合)	日本不整脈心電学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3550
未	718102	抗壁細胞抗体検査	日本ヘリコバクター学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	3624
未	719101	「M006」放射線治療用材料装着技術料の新規項目立て	日本放射線腫瘍学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3648
未	719109	時間外放射線治療加算	日本放射線腫瘍学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3688
既	719207	外来放射線照射診療料における専門認定看護師加算(有資格看護師配置の場合の増点)	日本放射線腫瘍学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3729
既	719209	遠隔放射線治療計画のテレワークとしての活用(常勤医の定義の見直し)	日本放射線腫瘍学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3739
既	719212	体外照射用固定器具加算の特定医療材料としての扱いと装着手技料の追加	日本放射線腫瘍学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3754
既	719216	放射線治療「専従」加算	日本放射線腫瘍学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3774
既	719220	精度管理者・技師による画像誘導放射線治療(IGRT)	日本放射線腫瘍学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3794
既	719221	経会陰的放射線治療用材料局所注入手技の技術区分変更	日本放射線腫瘍学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3799
既	719222	経皮的金マーカ留置術の手技料追加、材料と合わせてM枠に移動	日本放射線腫瘍学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3804
未	721101	CD34陽性細胞測定	日本輸血・細胞治療学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	3818
未	721103	輸血関連情報提供料	日本輸血・細胞治療学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3828
既	723203	ベーチェット病におけるHLA型クラスI検査	日本リウマチ学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。	3867
既	724203	療養・就労両立支援指導料の対象疾患の拡大	日本リハビリテーション医学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3904
既	724204	療養・就労両立支援指導料 相談支援加算対象職種へ理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の追記	日本リハビリテーション医学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	3908
未	728101	感染対策加算	日本臨床細胞学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	4078
既	732202	運動器リハビリテーション(I)の適正評価	日本臨床整形外科学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	4164
未	733101	慢性便秘症の特定疾患療養管理料	日本臨床内科医会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	4172
未	733102	入院患者に関する診療情報提供料	日本臨床内科医会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	4176
未	736101	認知機能・生活機能質問票(DASC-8)を用いた高齢者糖尿病管理目標値の設定と管理	日本老年医学会	制度や指導管理、基本診療料等に関する提案。	4198

先進医療会議において科学的根拠等に基づく評価が行われる予定の技術

先進医療における現時点の取扱い		
告示番号	申請技術名	
A	1	高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術
A	2	陽子線治療
A	3	神経変性疾患の遺伝子診断
A	4	重粒子線治療
A	5	抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子検査
A	6	家族性アルツハイマー病の遺伝子診断
A	7	腹腔鏡下膀胱尿管逆流防止術
A	10	培養細胞によるライソゾーム病の診断
A	11	培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断
A	12	ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)
A	13	細菌又は真菌に起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)
A	14	LDLアフェレシス療法
A	15	多項目迅速ウイルスPCR法によるウイルス感染症の早期診断
A	16	CYP2D6遺伝子多型検査
A	17	MRI撮影及び超音波検査融合画像に基づく前立腺針生検法
A	18	糖鎖ナノテクノロジーを用いた高感度ウイルス検査
A	19	腹腔鏡下スリーブ状胃切除術及び十二指腸空腸バイパス術
A	20	血中TARC濃度の迅速測定
A	22	細胞診検体を用いた遺伝子検査
A	23	内視鏡的憩室隔壁切開術
A	24	内視鏡的胃局所切除術
A	25	流産検体を用いた染色体検査